

令和元年度

労使協働による働き方改革に関する意識等調査
報告書
(県民編)

令和2年3月

三重県

三重労使雇用支援機構

(三重県経営者協会・連合三重)

目次

| | |
|--------------------|-----|
| I 調査概要 | 1 |
| 1. 調査趣旨 | 1 |
| 2. 調査概要 | 1 |
| (1) 調査地域 | 1 |
| (2) 調査対象と標本数 | 1 |
| (3) 抽出法 | 1 |
| (4) 調査期間 | 1 |
| (5) 調査方法 | 1 |
| (6) 有効回答数 | 1 |
| 3. 調査報告書の読み方及び注意事項 | 1 |
| (1) 地域区分 | 1 |
| (2) その他 | 2 |
| II. アンケート調査結果 | 3 |
| III 資料編 | 37 |
| 1. アンケート調査結果 | 37 |
| 2. 属性 | 100 |
| IV 調査票 | 104 |

I 調査概要

1. 調査趣旨

平成 31 年 4 月「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（以下、「働き方改革関連法」という）」の施行により、年次有給休暇の年 5 日以上取得義務等が導入される等、労働者・使用者の双方にとって、これまでの働き方を見直す節目となったことから、働き方改革に関する意識や実態について調査・分析を行い、今後の施策を検討する際の基礎資料とする。

2. 調査概要

(1) 調査地域

三重県全域

(2) 調査対象と標本数

令和元年 7 月 3 日現在で、三重県各市町の選挙人名簿に記載がある 18 歳～65 歳未満の者 4,000 人

(3) 抽出法

県内 29 市町の選挙人名簿登録者から無作為に抽出

(4) 調査期間

令和元年 10 月 10 日～11 月 5 日

(5) 調査方法

郵便による配布・回収

(6) 有効回答数

| | |
|--------|---------|
| 調査対象件数 | 4,000 件 |
| 有効回答件数 | 1,519 件 |
| 有効回答率 | 38.0% |

3. 調査報告書の読み方及び注意事項

(1) 地域区分

① 北勢地域

桑名市・四日市市・鈴鹿市・亀山市・いなべ市・桑名郡・員弁郡・三重郡

② 中南勢地域

津市・松阪市・多気郡

③ 伊勢志摩地域

伊勢市・鳥羽市・志摩市・度会郡

④ 伊賀地域

伊賀市・名張市

⑤ 東紀州地域

尾鷲市・熊野市・北牟婁郡・南牟婁郡

(2)その他

- 図表中の構成比率は、小数点第2位以下を四捨五入している。
- 複数回答の設問は、回答が2つ以上ありうるため、合計は100%を超えることもある。
- 図表中の「N」とは回答件数の総数のことで、100%が何件の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- クロス集計結果については、全体（単純集計）の±10%以上の数値で主なものについてコメントを付している。サンプル数が少ないもの（30サンプル未満）は、統計上の有意性に鑑みて、原則としてコメントしない。コメントがある場合は、参考程度とされたい。
- 各ページの集計表は、上段が件数、下段が割合を表している。
- 参考情報として、集計表上に色分けを付している。全体（単純集計）の数値より+10ポイント以上の数値を 、-10ポイント以上の数値を で色付けしている。
- 選択肢の一部は、本来の意味を損なわない範囲で省略しているものもある。
- その他の回答等については、原則として原文をそのまま掲載している。

II. アンケート調査結果

問2 働き方改革関連法（正式名称：働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律）が平成31年4月から順次施行されています。この法律で規定された以下のことについてご存じですか。あてはまる数字に○を付けてください。（○は各項目について1つ）

A 時間外労働(残業)の上限規制

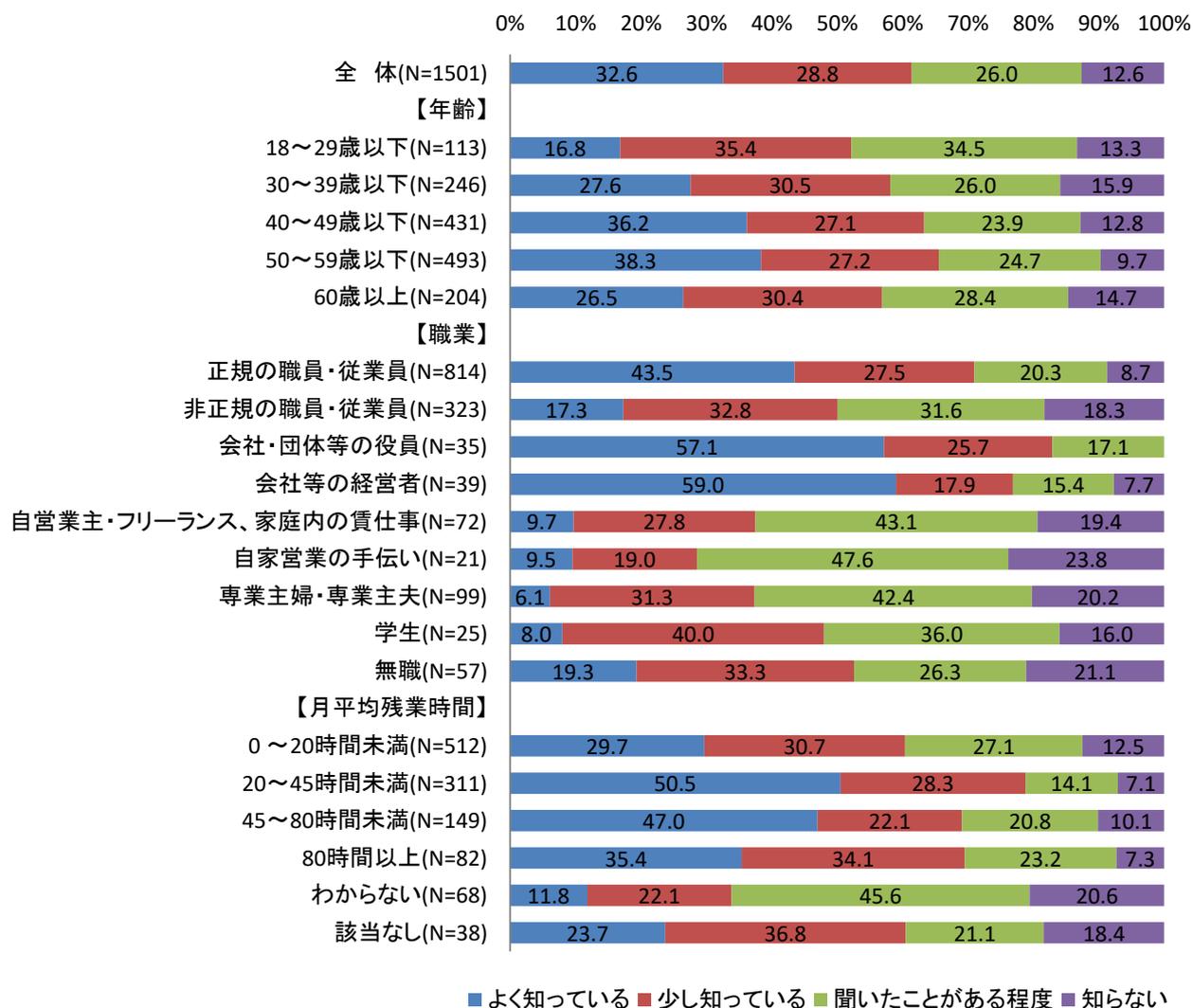
「よく知っている」と「少し知っている」を合わせた「知っている（計）」（以降、「知っている（計）」という）が約6割（61.4%）である。

「よく知っている」が32.6%と最も高く、次いで「少し知っている」が28.8%、「聞いたことがある程度」が26.0%となっている。

年齢別でみると、「18～29歳以下」で、「よく知っている」が10ポイント以上低くなっている。

職業別でみると、「正規の職員・従業員」、「会社・団体等の役員」及び「会社等の経営者」では、「よく知っている」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。一方で、「非正規の職員・従業員」、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」、「専業主婦・専業主夫」等では、「よく知っている」が10ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「20～45時間未満」及び「45～80時間未満」では、「よく知っている」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



B 年5日の年次有給休暇の取得の義務付け

「知っている（計）」が6割以上（65.4%）である。

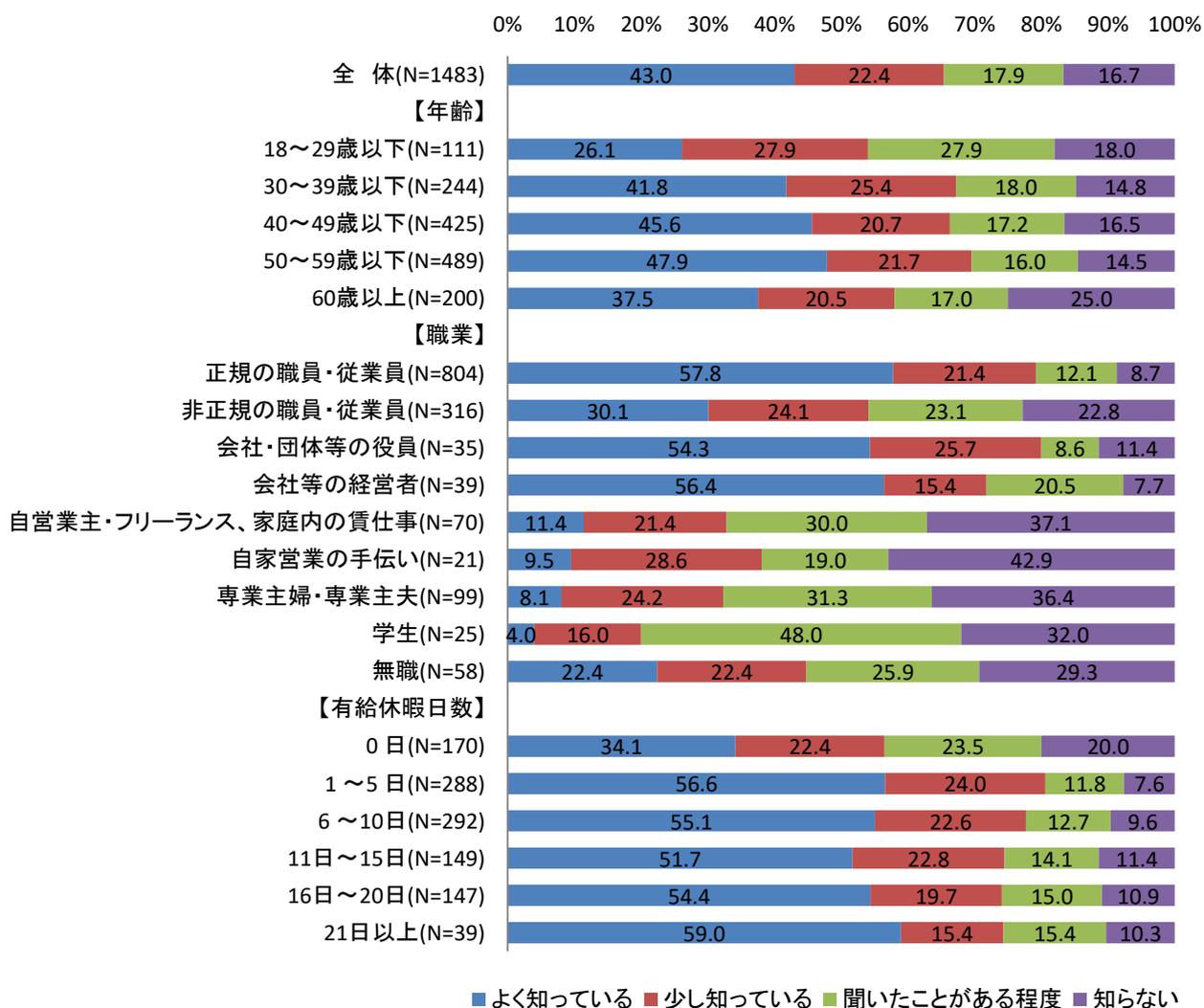
「よく知っている」が43.0%と最も高く、次いで「少し知っている」が22.4%、「聞いたことがある程度」が17.9%となっている。

年齢別でみると、「18～29歳以下」では、「よく知っている」が全体より10ポイント以上低くなっている。

職業別でみると、「正規の職員・従業員」、「会社・団体等の役員」及び「会社等の経営者」では、「よく知っている」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

一方で、「非正規の職員・従業員」、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」、「専業主婦・専業主夫」等では、「よく知っている」が10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」以外の項目において、「よく知っている」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



問3 次のA～Fまでの項目それぞれについて、「働き方改革」と聞いて、あなたがイメージすることにあてはまりますか。あてはまる数字に○を付けてください。(○は各項目について1つ)

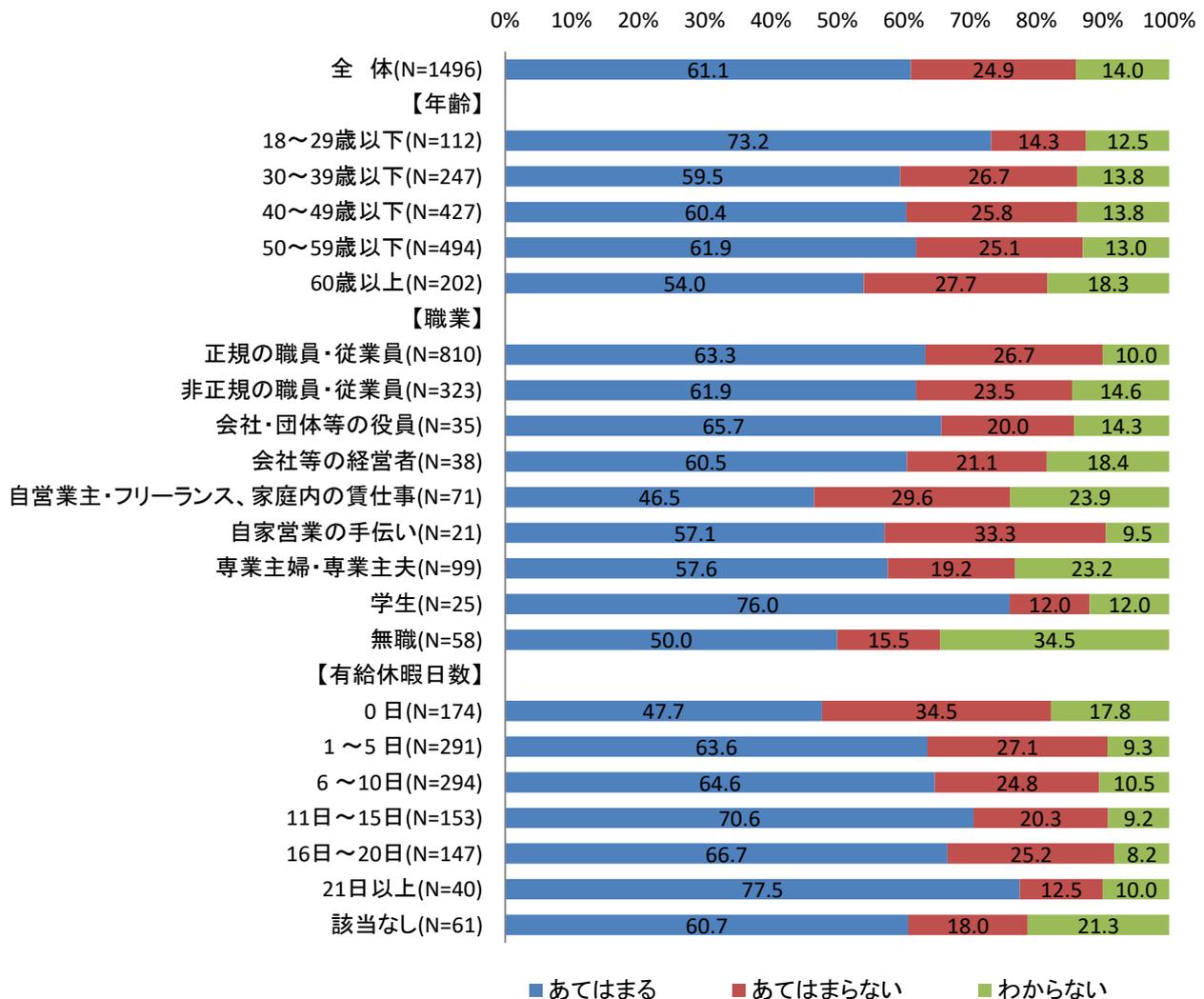
A 年次有給休暇が取りやすくなる

「あてはまる」が61.1%と最も高く、働き方改革のイメージとして多くの人イメージするものとなっている。次いで「あてはまらない」が24.9%、「わからない」が14.0%となっている。

年齢別でみると、「18～29歳以下」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

職業別でみると、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」、「無職」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっているが、「21日以上」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



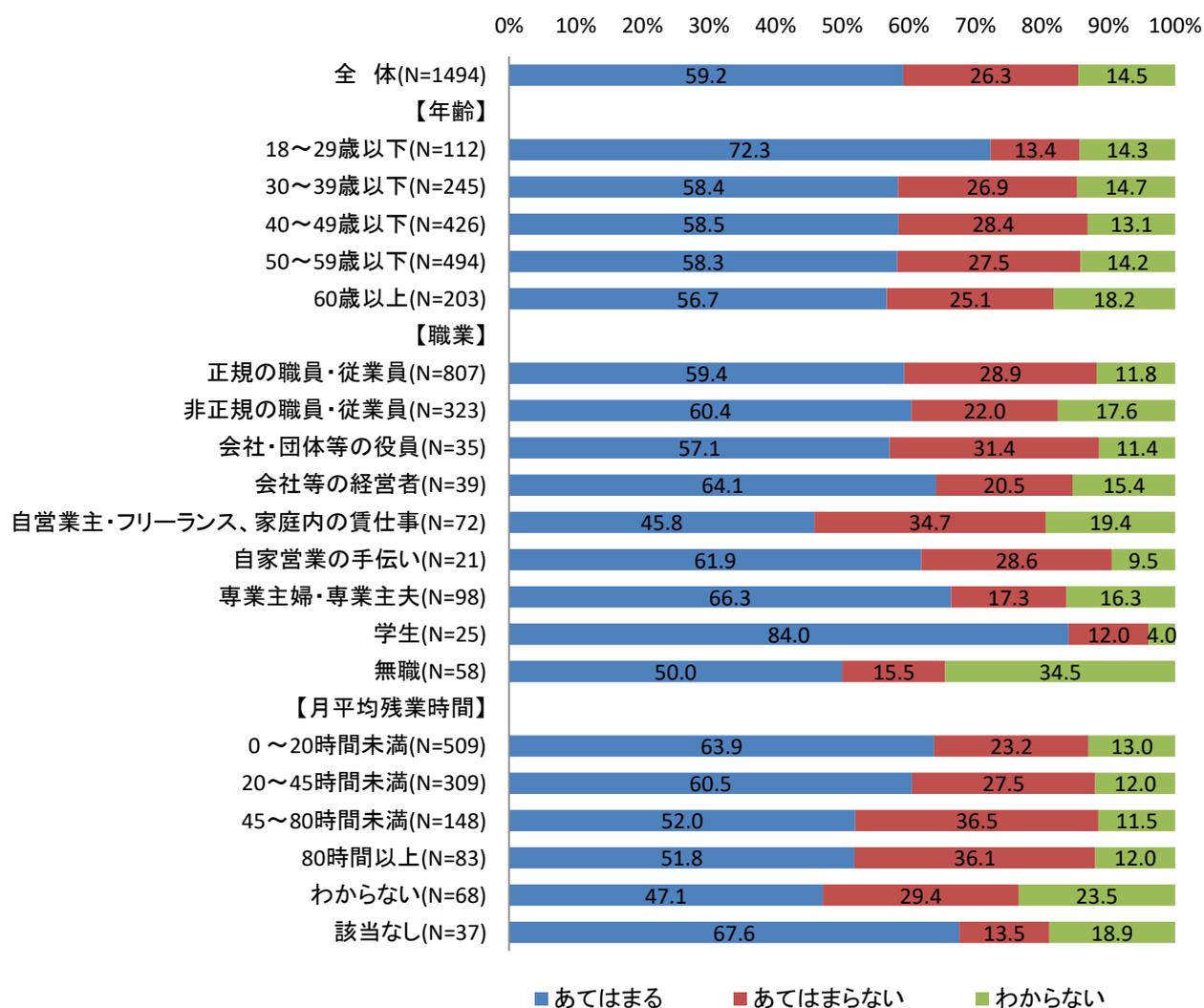
B 残業時間が減る、長時間労働が是正される

「あてはまる」が59.2%と最も高く、働き方改革のイメージとして多くの人イメージするものとなっている。次いで「あてはまらない」が26.3%、「わからない」が14.5%となっている。

年齢別で見ると、「18～29歳以下」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

職業別で見ると、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「45～80時間未満」では、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

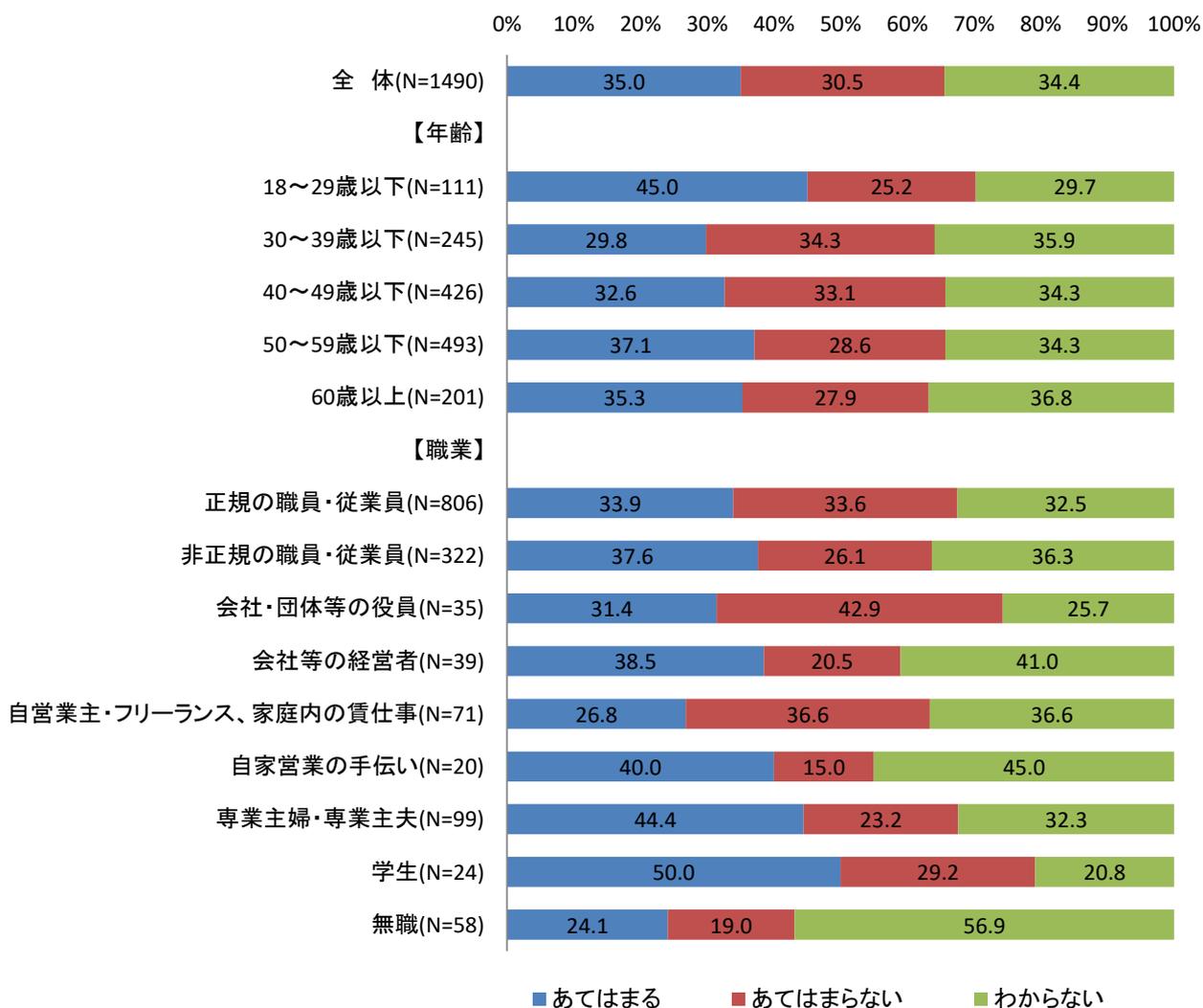


C 多様な人材(女性、高齢者、外国人、障がい者等)が仕事で活躍する

「あてはまる」が 35.0%と最も高く、次いで「わからない」が 34.4%、「あてはまらない」が 30.5%となっており、同程度の回答割合であった。

年齢別で見ると、「18～29歳以下」では、「あてはまる」が全体よりも 10ポイント以上高くなっている。

職業別で見ると、「会社・団体等の役員」では、「あてはまらない」が全体よりも 10ポイント以上高くなっているが、「会社等の経営者」では、全体よりも 10ポイント以上低くなっている。

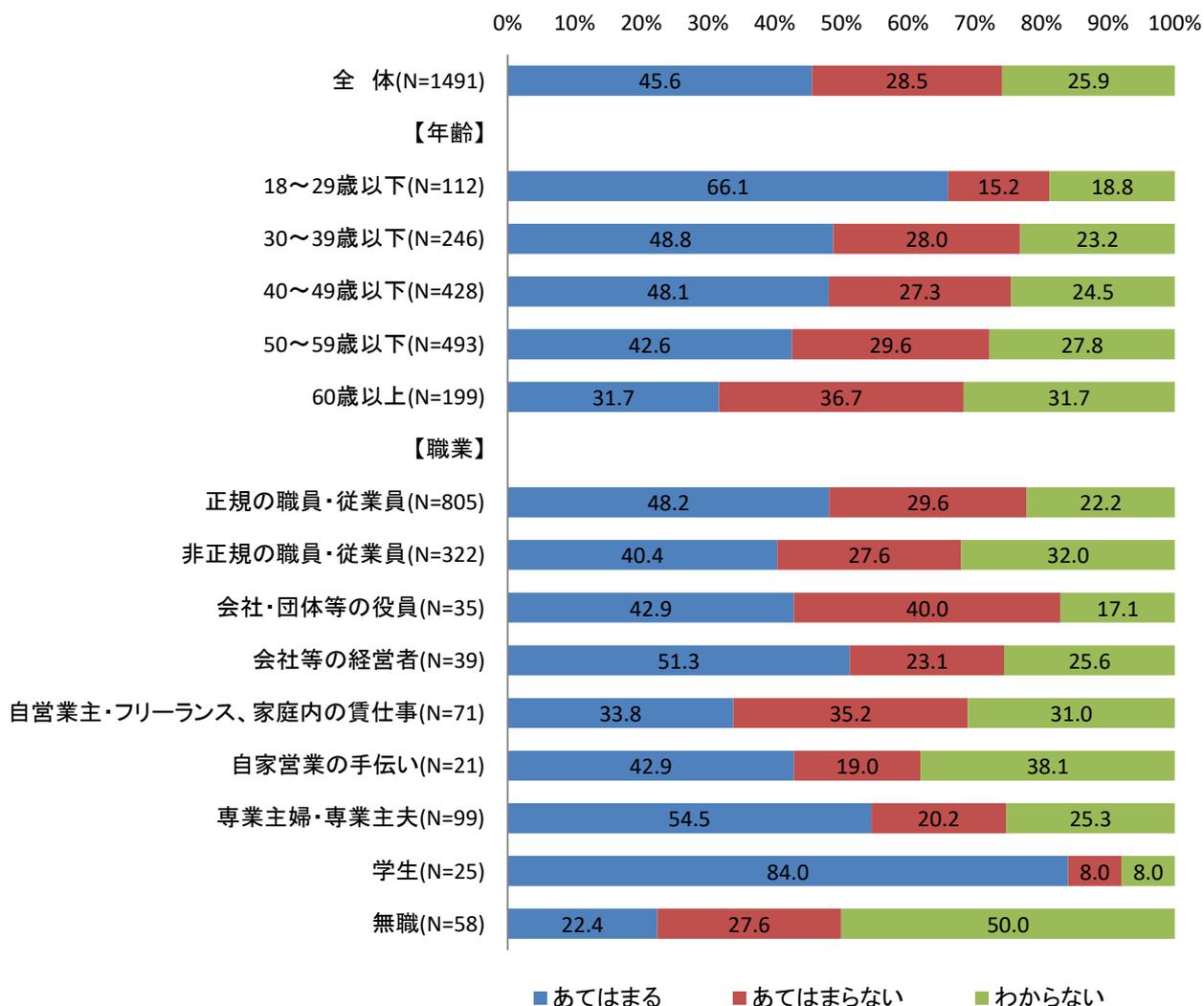


D 仕事と生活(育児・介護、家事、地域活動、趣味等)の両立ができる

「あてはまる」が45.6%と最も高く、次いで「あてはまらない」が28.5%と3割程度、「わからない」が25.9%と3割弱の回答となっている。

年齢別で見ると、「18～29歳以下」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。「60歳以上」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

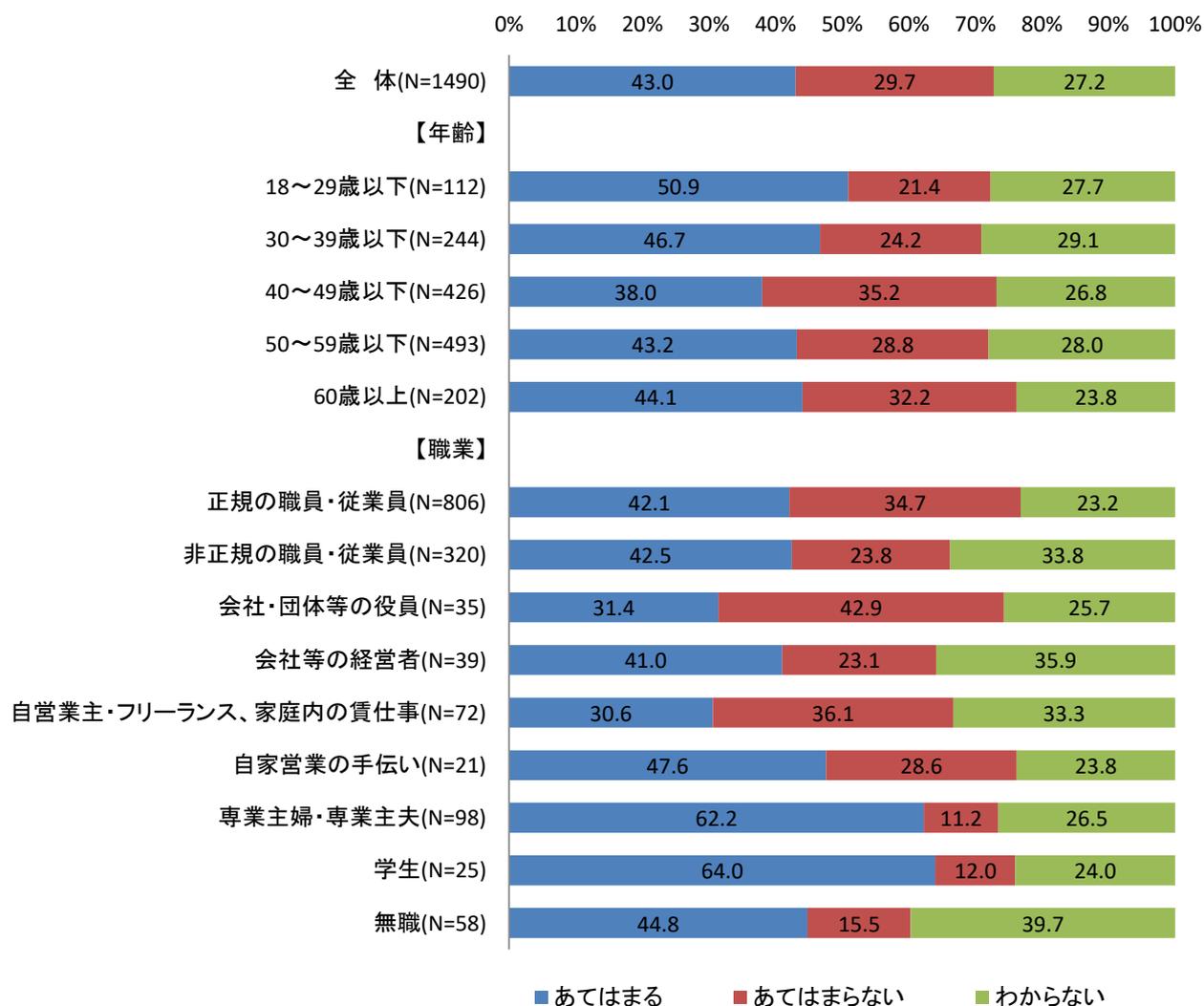
職業別で見ると、「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」では、「あてはまる」が10ポイント以上低くなっているほか、「会社・団体等の役員」では、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



E 多様な働き方(フレックスタイムや在宅勤務、テレワーク)ができる

「あてはまる」が43.0%と最も高く、次いで「あてはまらない」が29.7%、「わからない」が27.2%とそれぞれ3割弱の回答となっている。

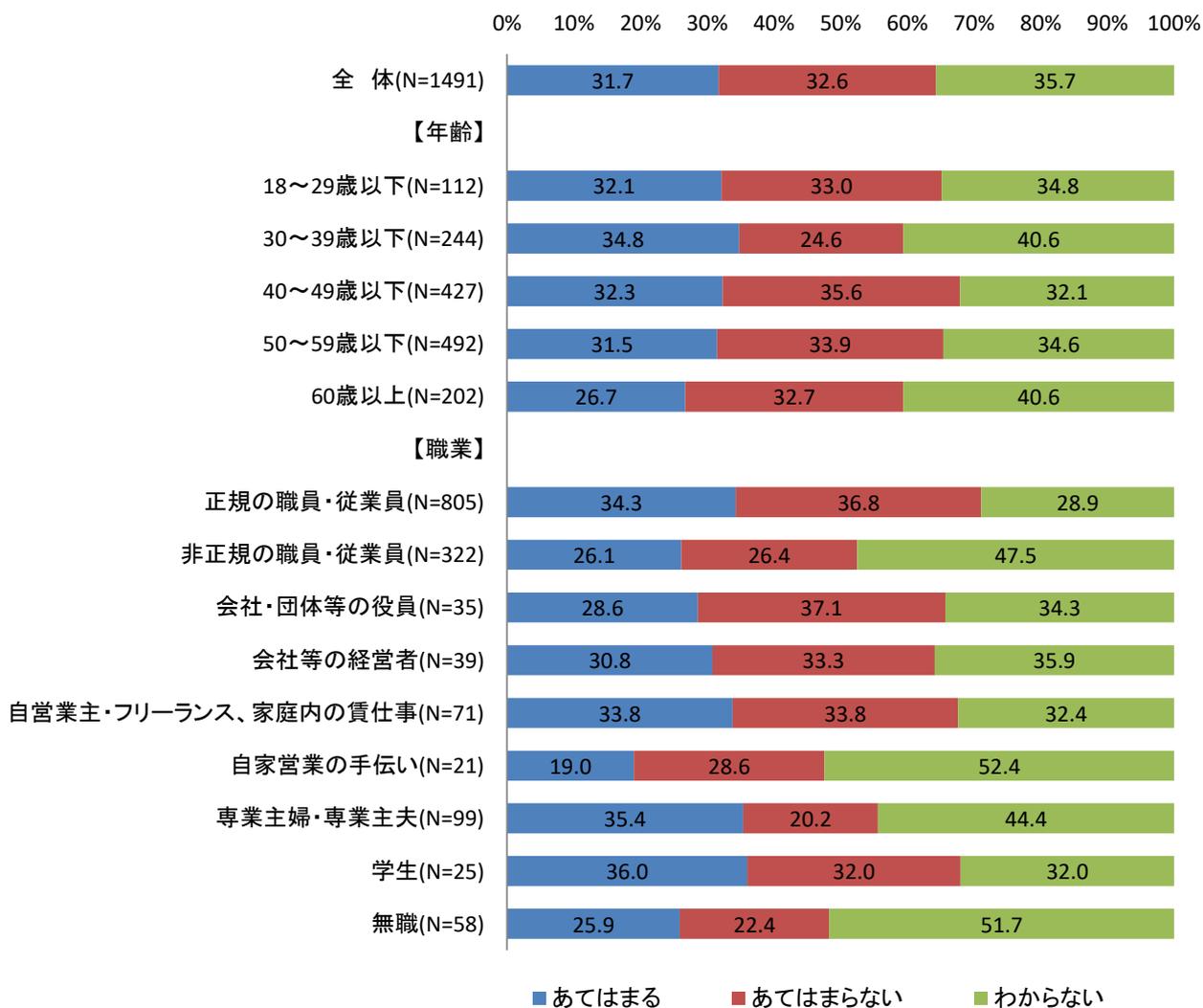
職業別で見ると、「会社・団体等の役員」や「自営業主・フリーランス、家庭内の賃仕事」では、「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっているが、「専業主婦・専業主夫」では、10ポイント以上高くなっている。



F 業務改善や新しい技術(情報通信技術(ICT)等)により、仕事が効率化され、生産性が向上する

「わからない」が35.7%と最も高く、次いで「あてはまらない」が32.6%、「あてはまる」が31.7%となっており、同程度の回答割合であった。

職業別で見ると、「専業主婦・専業主夫」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。また、「非正規の職員・従業員」では「わからない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



問 10 次のA～Hまでの項目それぞれについて、あなたは、現在の仕事にどの程度満足していますか。
 あてはまる数字に○を付けてください。(○は各項目について1つ)

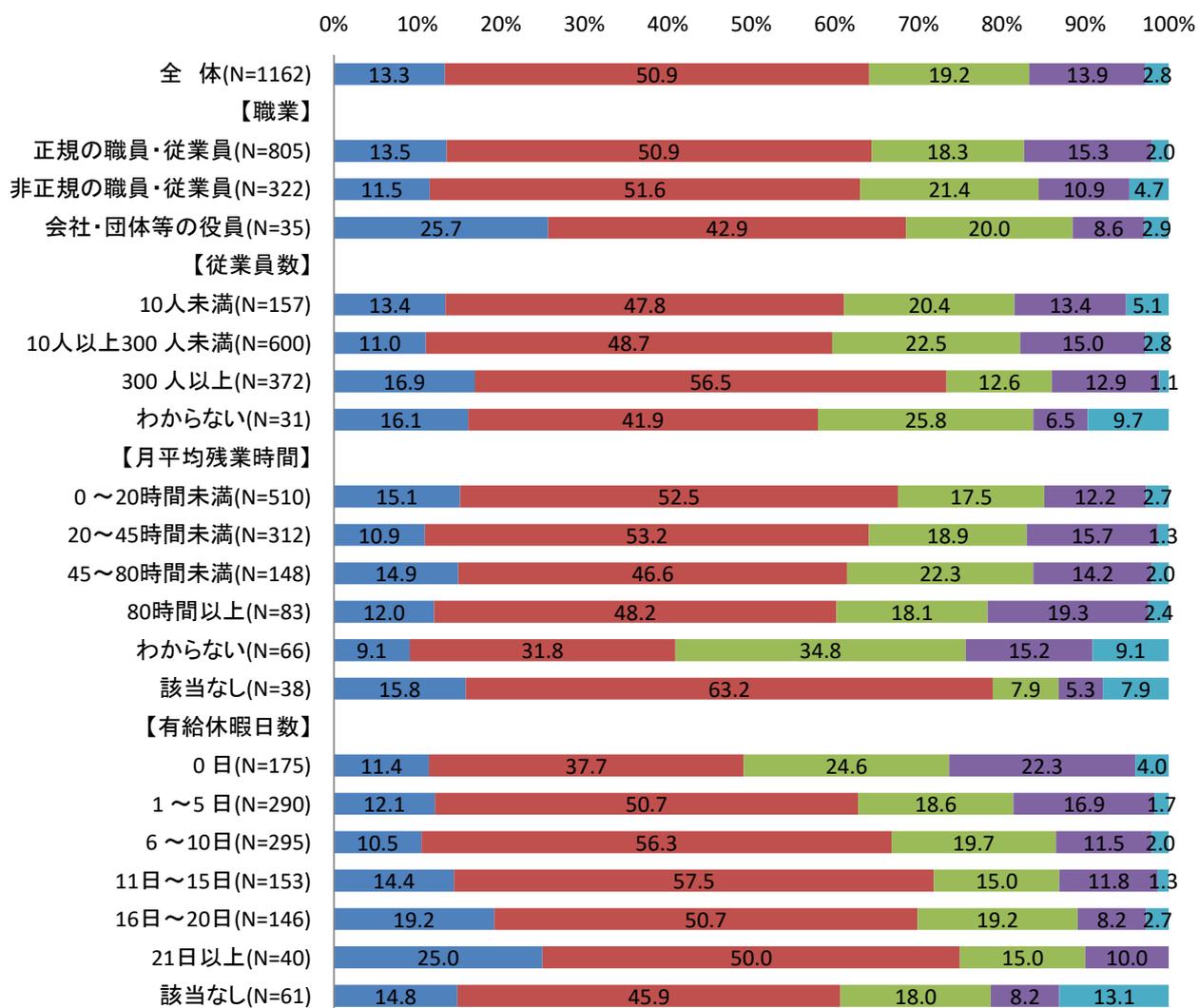
A 全体として

「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた「満足している(計)」（以降、「満足している(計)」という）が64.2%で、「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない(計)」（以降、「満足していない(計)」という）の33.1%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が50.9%と最も高く、次いで「どちらかと言えば満足していない」が19.2%、「満足していない」が13.9%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「21日以上」では「満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。「0日」では「どちらかといえば満足している」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

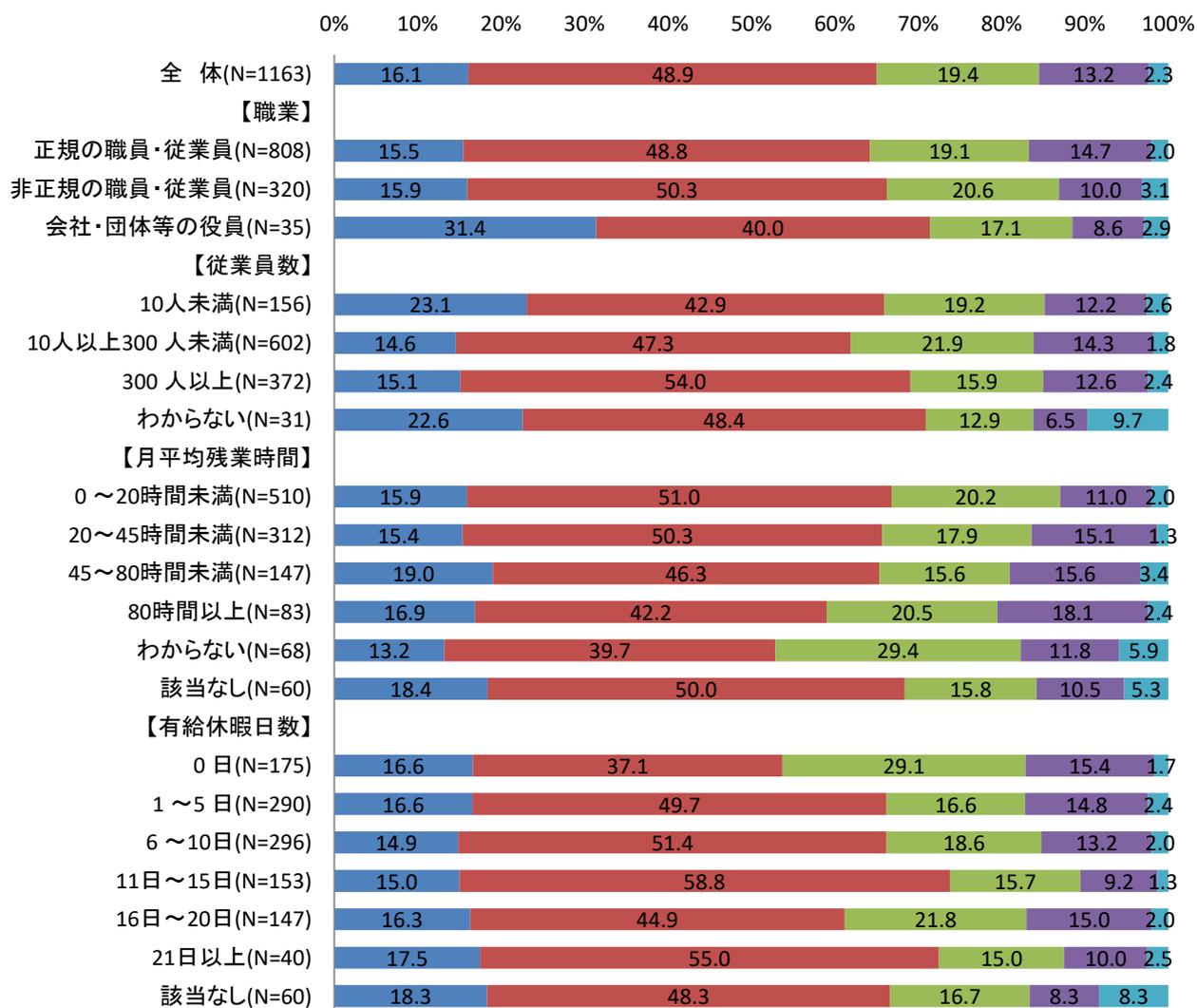
B 仕事の内容・やりがい

「満足している（計）」が 65.0%、「満足していない（計）」の 32.6%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が 48.9%と最も高く、次いで「どちらかと言えば満足していない」が 19.4%、「満足している」が 16.1%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「満足している」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

C 賃金

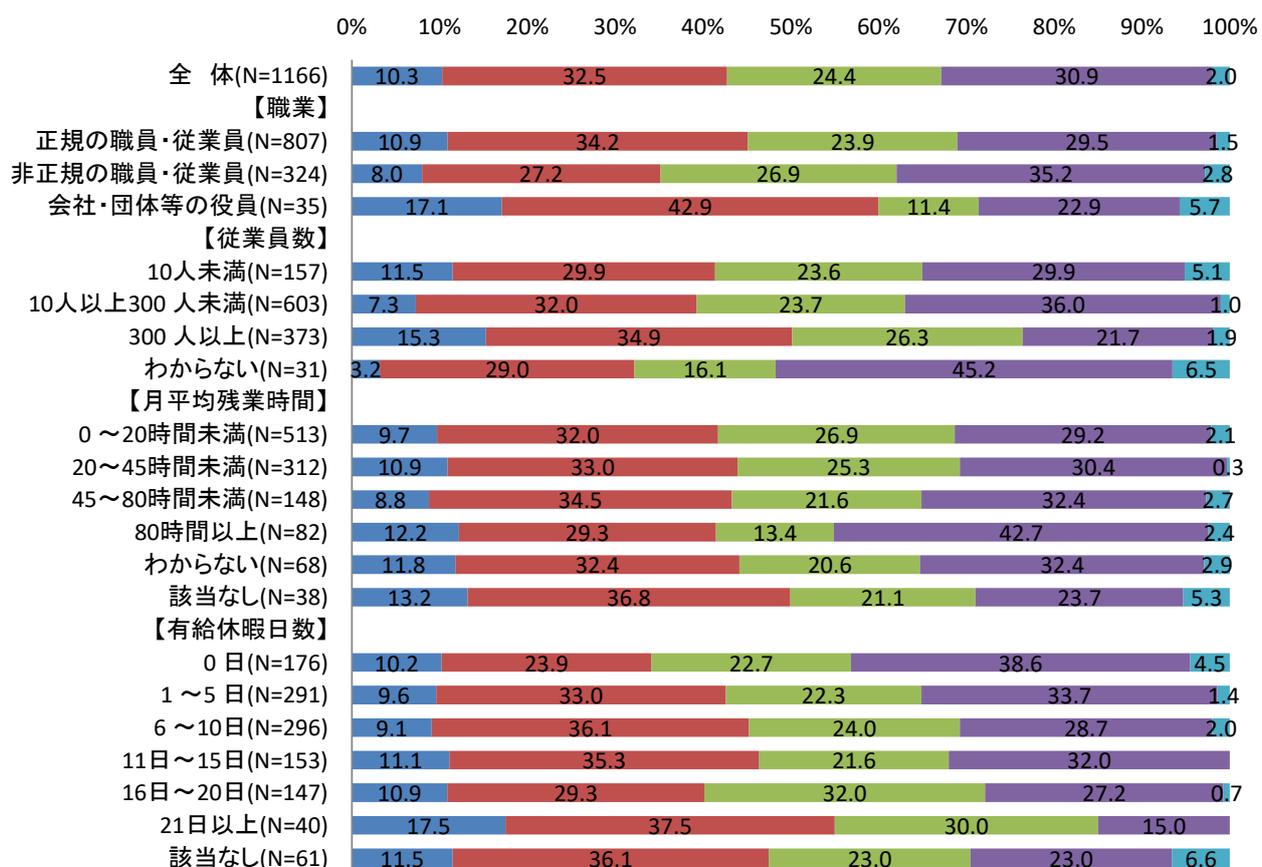
「満足していない（計）」が、55.3%で、「満足している（計）」の42.8%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が32.5%と最も高く、次いで「満足していない」が30.9%、「どちらかと言えば満足していない」が24.4%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

月平均の残業時間でみると、「80時間以上」では「満足していない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「21日以上」では「満足していない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。



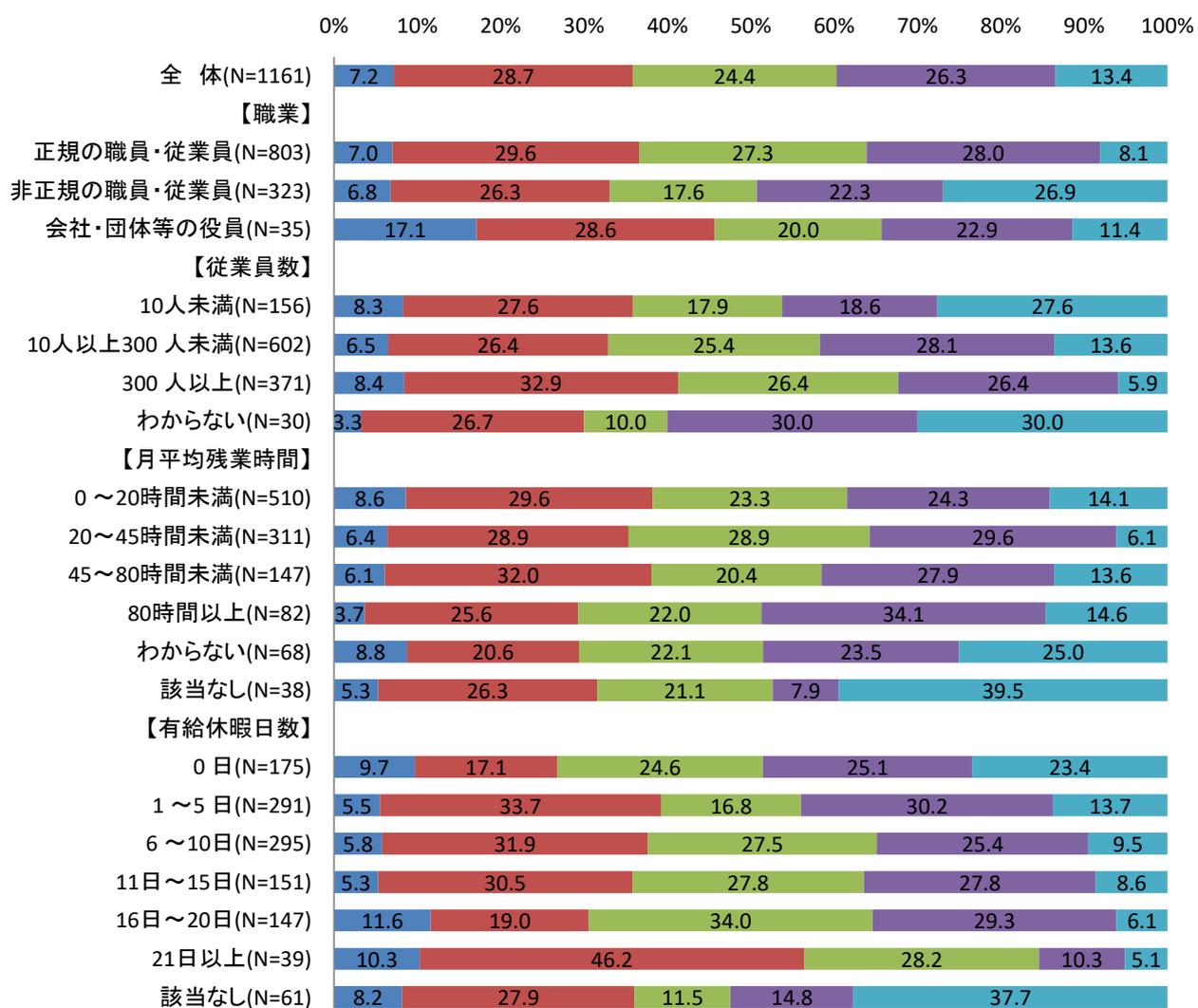
■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

D 人事評価制度

「満足していない（計）」が 50.7%で、「満足している（計）」の 35.9%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が 28.7%と最も高く、次いで「満足していない」が 26.3%、「どちらかと言えば満足していない」が 24.4%となっている。

有給休暇日数でみると、「どちらかと言えば満足している」が「0日」では全体よりも10ポイント以上低く、「21日以上」では全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

E 労働時間

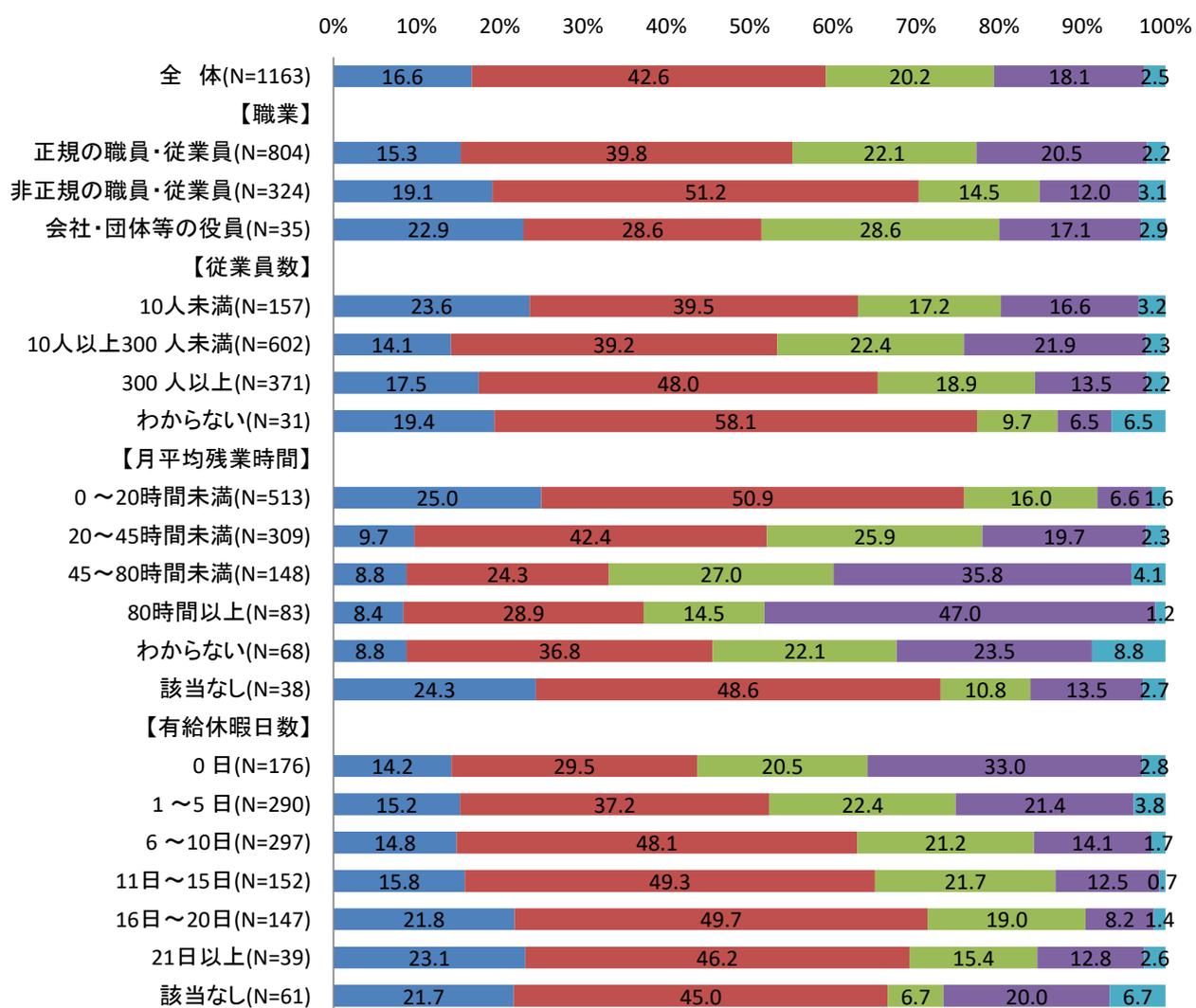
「満足している（計）」が 59.2%、「満足していない（計）」の 38.3%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が 42.6%と最も高く、次いで「どちらかと言えば満足していない」が 20.2%、「満足していない」が 18.1%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「0～20 時間」では、「満足していない」が全体よりも 10 ポイント以上低い。また、「45～80 時間未満」及び「80 時間以上」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低く、「満足していない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0 日」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低く、「満足していない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

F 休暇制度

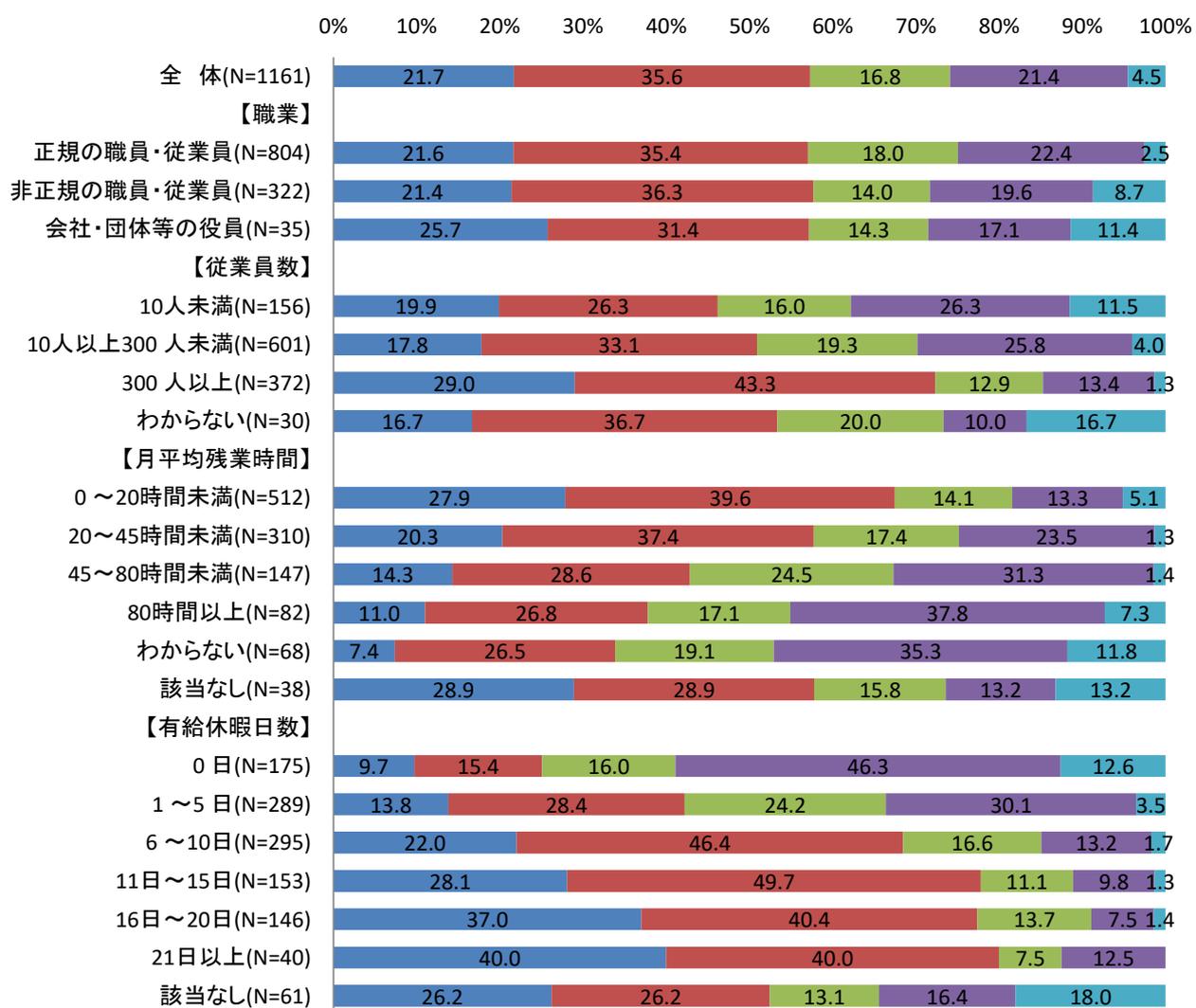
「満足している（計）」が 57.3%、「満足していない（計）」の 38.2%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が 35.6%と最も高く、次いで「満足している」が 21.7%、「満足していない」が 21.4%となっている。

月平均の残業時間でみると、「80 時間以上」では「満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低く、「満足していない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0 日」では、「満足している」「どちらかと満足している」が全体よりも 10 ポイント以上低く、「満足していない」で全体よりも 20 ポイント以上高くなっている。

「6～10 日」及び「11 日～15 日」は「どちらかと言えば満足している」が全体よりも 10 ポイント以上高く、「16 日～20 日」及び「21 日以上」では「満足している」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

G 仕事と生活(育児・介護、家事、地域活動、趣味等)の両立

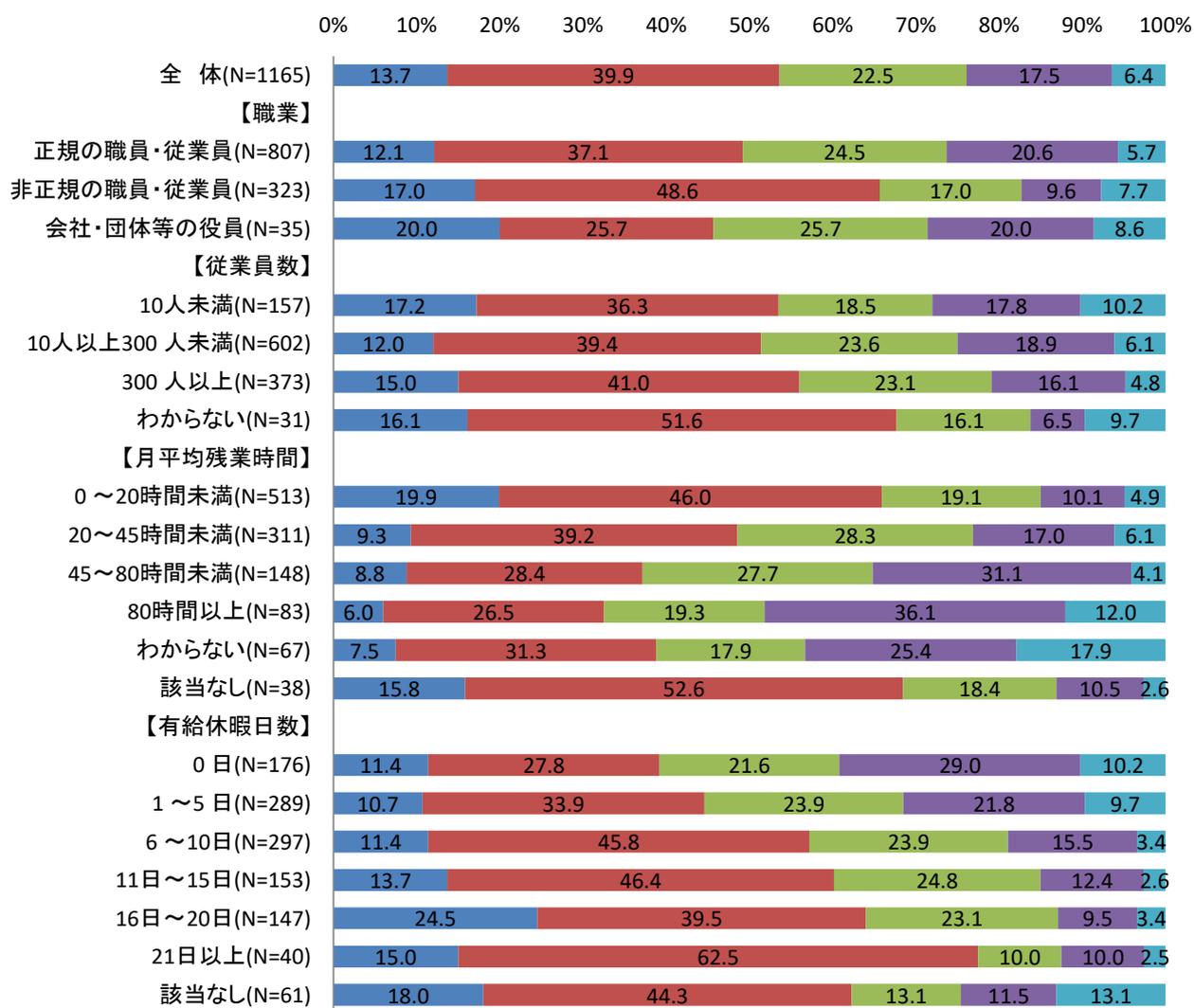
「満足している(計)」が53.6%で、「満足していない(計)」の40.0%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が39.9%と最も高く、次いで「どちらかと言えば満足していない」が22.5%、「満足していない」が17.5%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「45～80時間未満」及び「80時間以上」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも10ポイント以上低く、「満足していない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「満足していない」が、「16日～20日」では「満足している」が、「21日以上」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

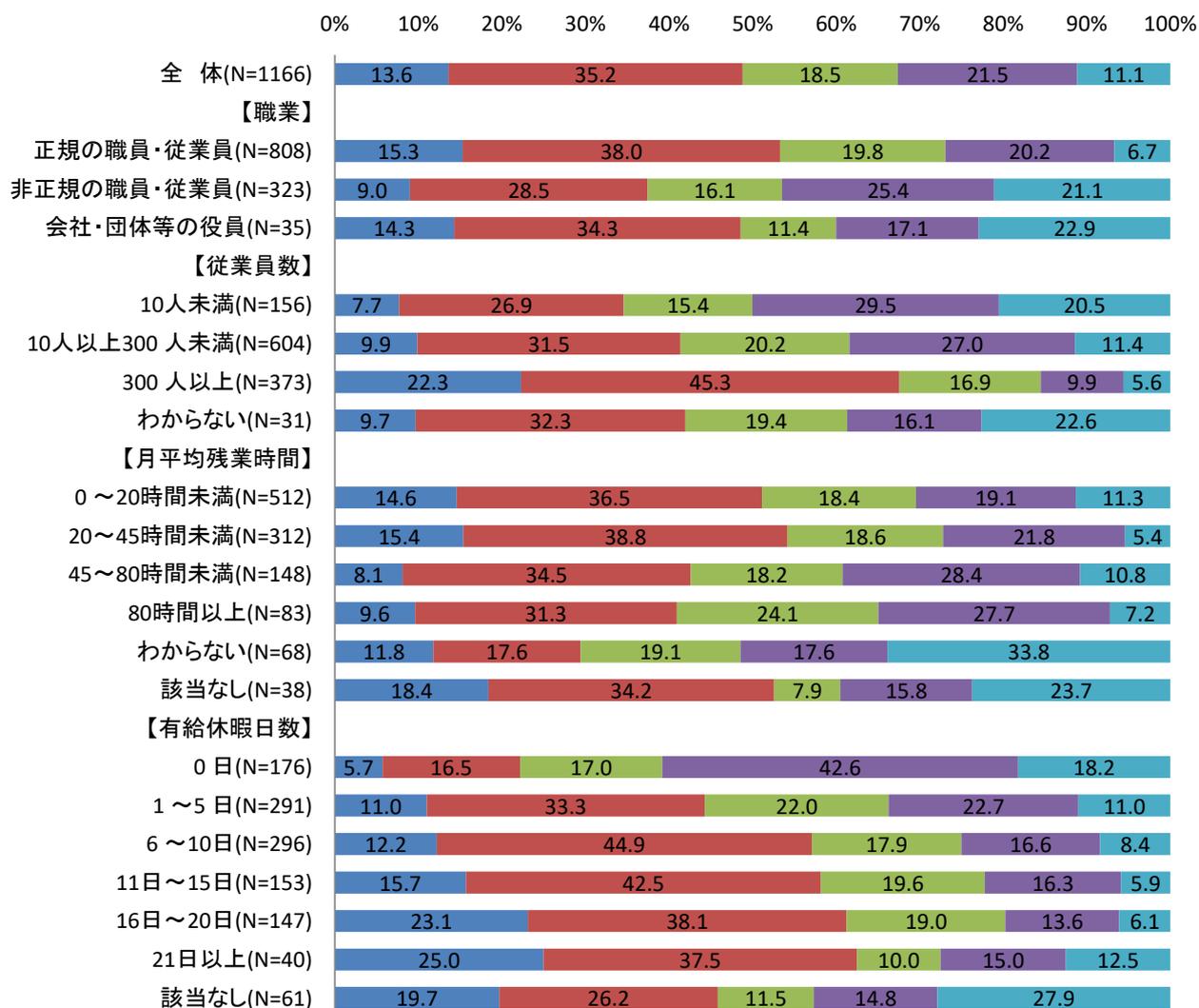
H 福利厚生

「満足している（計）」が48.8%で、「満足していない（計）」の40.0%を上回っている。

「どちらかと言えば満足している」が35.2%と最も高く、次いで「満足していない」が21.5%、「どちらかと言えば満足していない」が18.5%となっている。

従業員数でみると、「300人以上」では「どちらかと言えば満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「満足していない」が、「21日以上」では「満足している」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ 満足している ■ どちらかと言えば満足している ■ どちらかと言えば満足していない ■ 満足していない ■ わからない

問 11 次のA～Jまでの項目それぞれについて、あなたの勤務先の状況について、あなたの実感に最も近いものは何ですか。あてはまる数字に○を付けてください。(○は各項目について1つ)

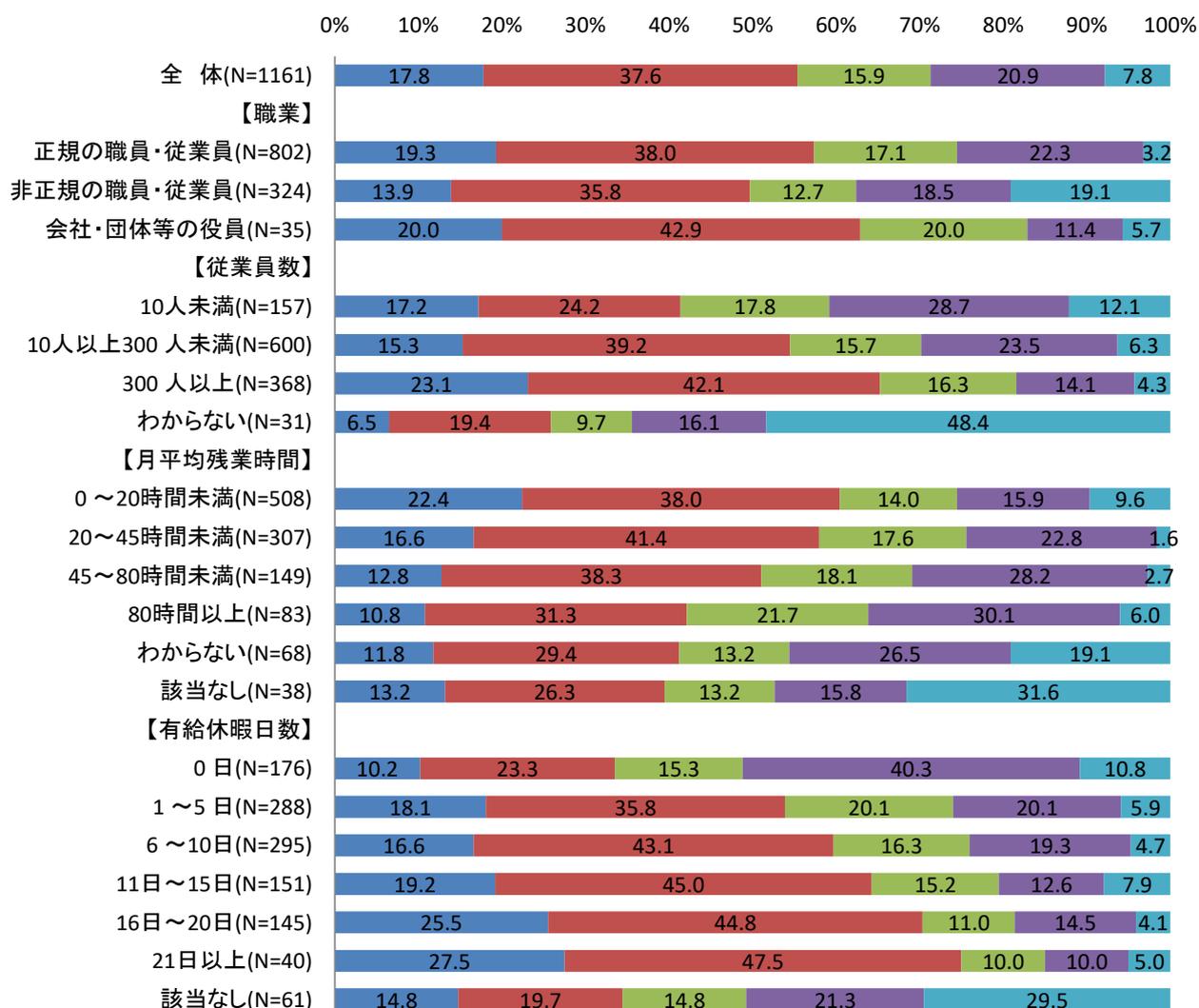
A 長時間労働を解消するための取組が行われている

「あてはまる」と「どちらかと言えばあてはまる」を合わせた「あてはまる(計)」(以降、「あてはまる(計)」という)が55.4%で、「どちらかと言えばあてはまらない」と「あてはまらない」とを合わせた「あてはまらない(計)」(以降、「あてはまらない(計)」という)の36.8%を上回っている。

「どちらかと言えばあてはまる」が37.6%と最も高く、次いで「あてはまらない」が20.9%、「あてはまる」が17.8%となっている。

従業者数でみると、「10人未満」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高く、「21日以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。



■あてはまる ■どちらかと言えばあてはまる ■どちらかと言えばあてはまらない ■あてはまらない ■わからない

B 年次有給休暇を取りやすい雰囲気がある

「あてはまる（計）」が58.2%で、「あてはまらない（計）」の37.8%を上回っている。

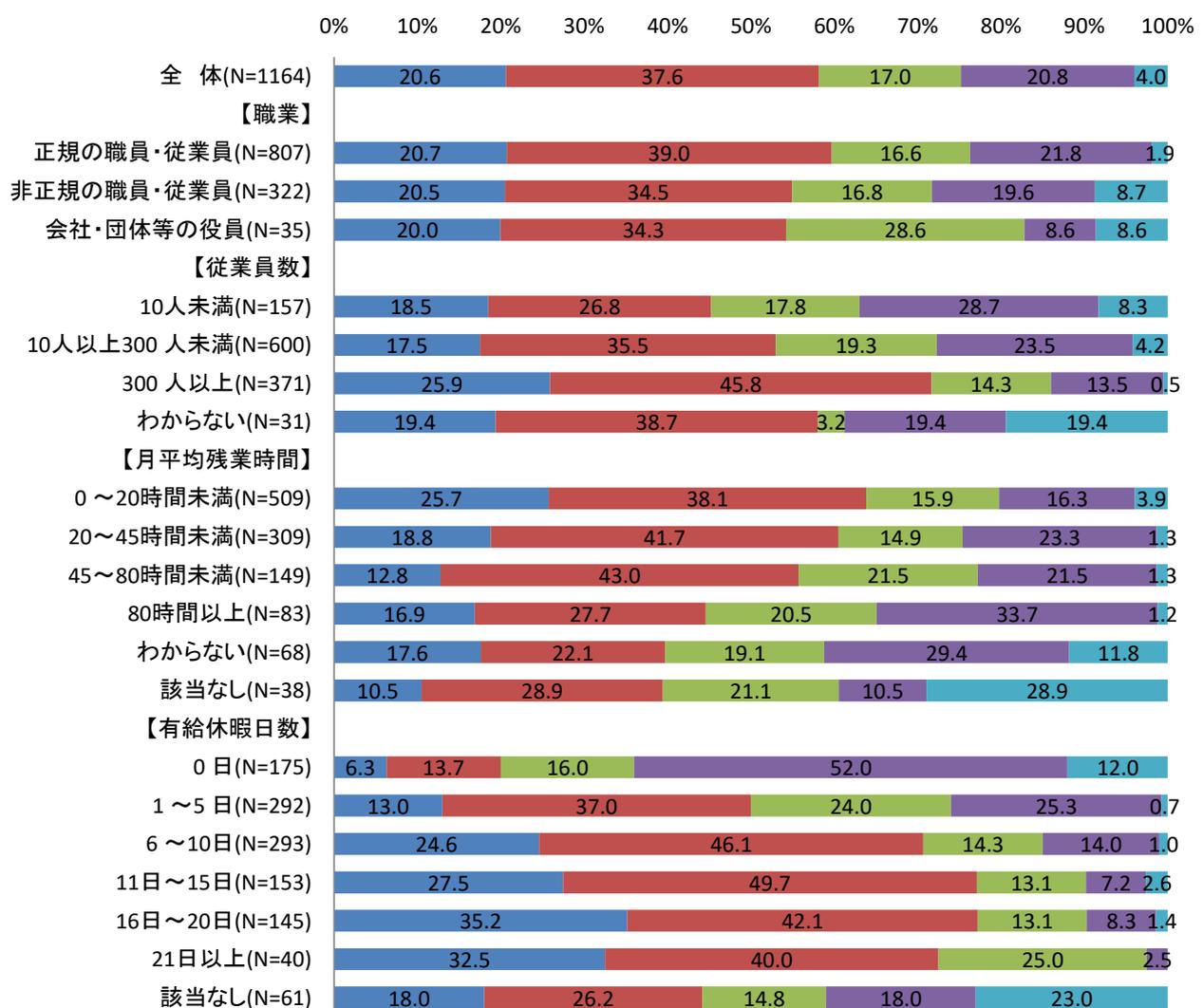
「どちらかと言えばあてはまる」が37.6%と最も高く、次いで「あてはまらない」が20.8%、「あてはまる」が20.6%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「どちらかと言えばあてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高いが、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント低い。

従業者数でみると、「10人未満」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「80時間以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「あてはまらない」が、「11日～15日」では「どちらかと言えばあてはまる」が、「16日～20日」及び「21日以上」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

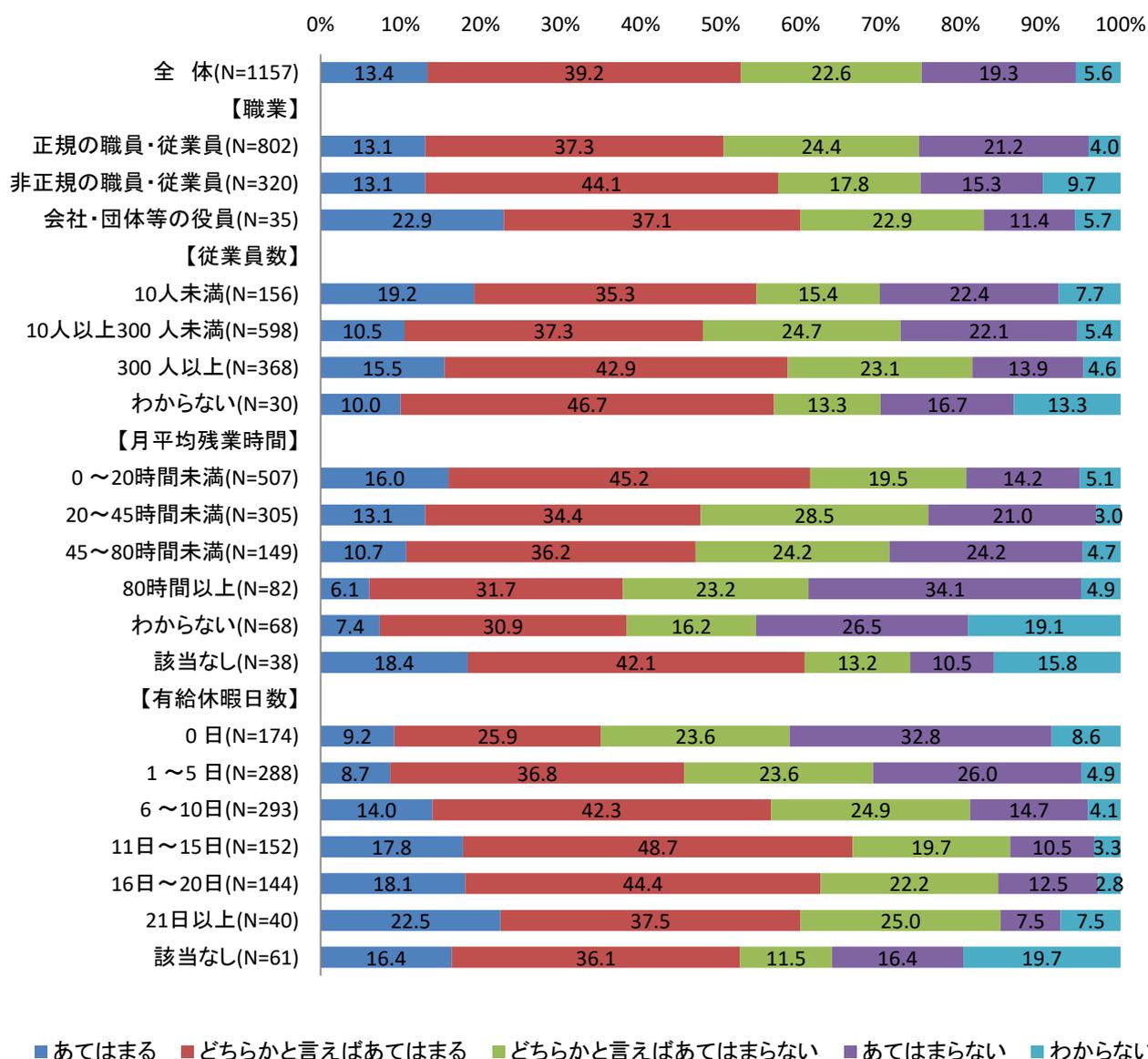
C 従業員のワーク・ライフ・バランスの実現(仕事と生活の両立等)に配慮がある

「あてはまる(計)」が52.6%で、「あてはまらない(計)」の41.9%を上回っている。

「どちらかと言えばあてはまる」が39.2%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が22.6%、「あてはまらない」が19.3%となっている。

月平均の残業時間でみると、「80時間以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低く、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高い。「21日以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。



D 女性が活躍している

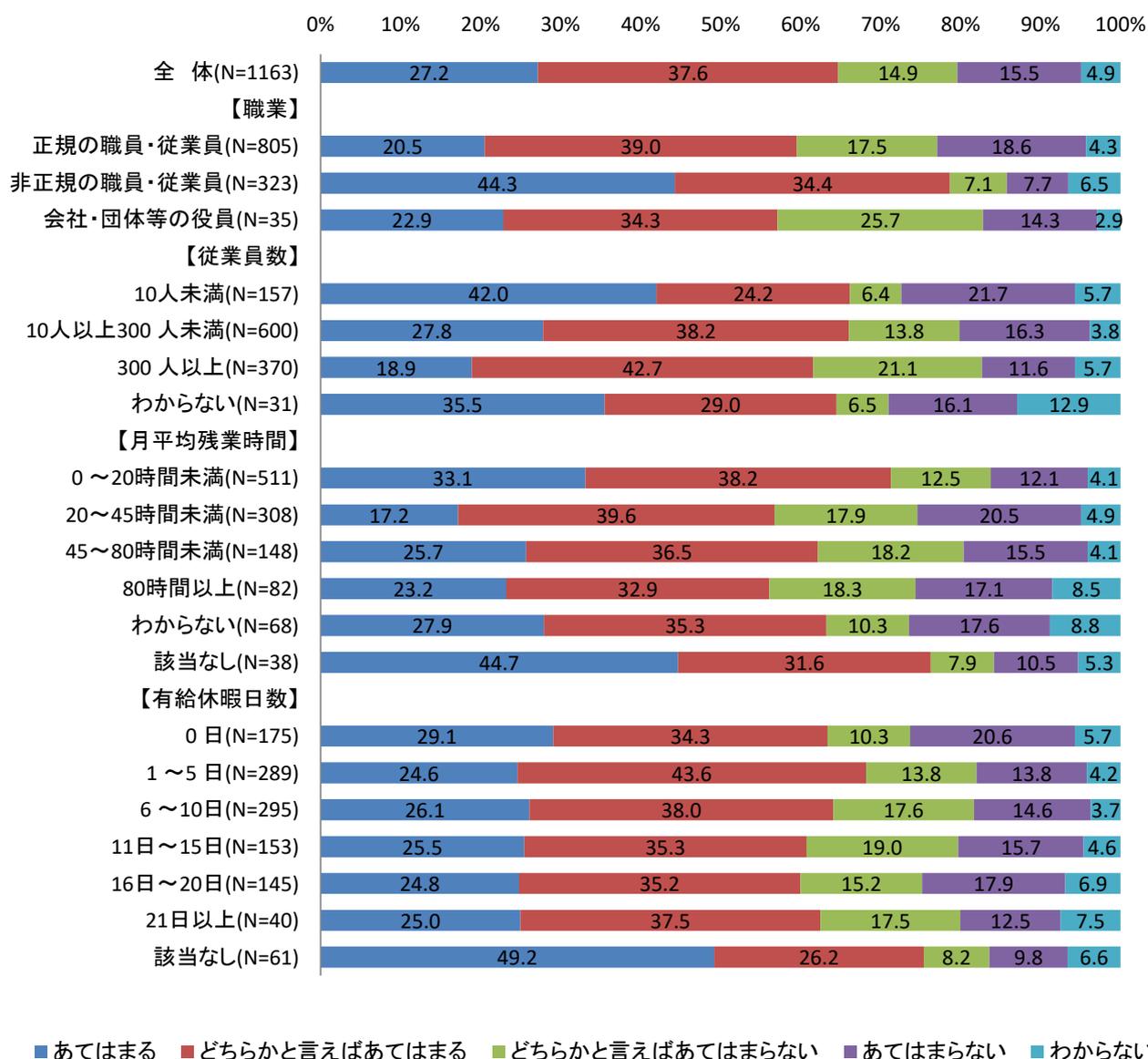
「あてはまる (計)」が 64.8%で、「あてはまらない (計)」の 30.4%を上回っている。

「どちらかと言えばあてはまる」が 37.6%と最も高く、次いで「あてはまる」が 27.2%、「あてはまらない」が 15.5%となっている。

職業別でみると、「非正規の職員・従業員」では「あてはまる」が、「会社・団体等の役員」では、「どちらかと言えばあてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

従業者数でみると、「10 人未満」で「あてはまる」が全体よりも 10 ポイント高くなっている。

月平均の残業時間でみると、「20～45 時間未満」では「あてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。



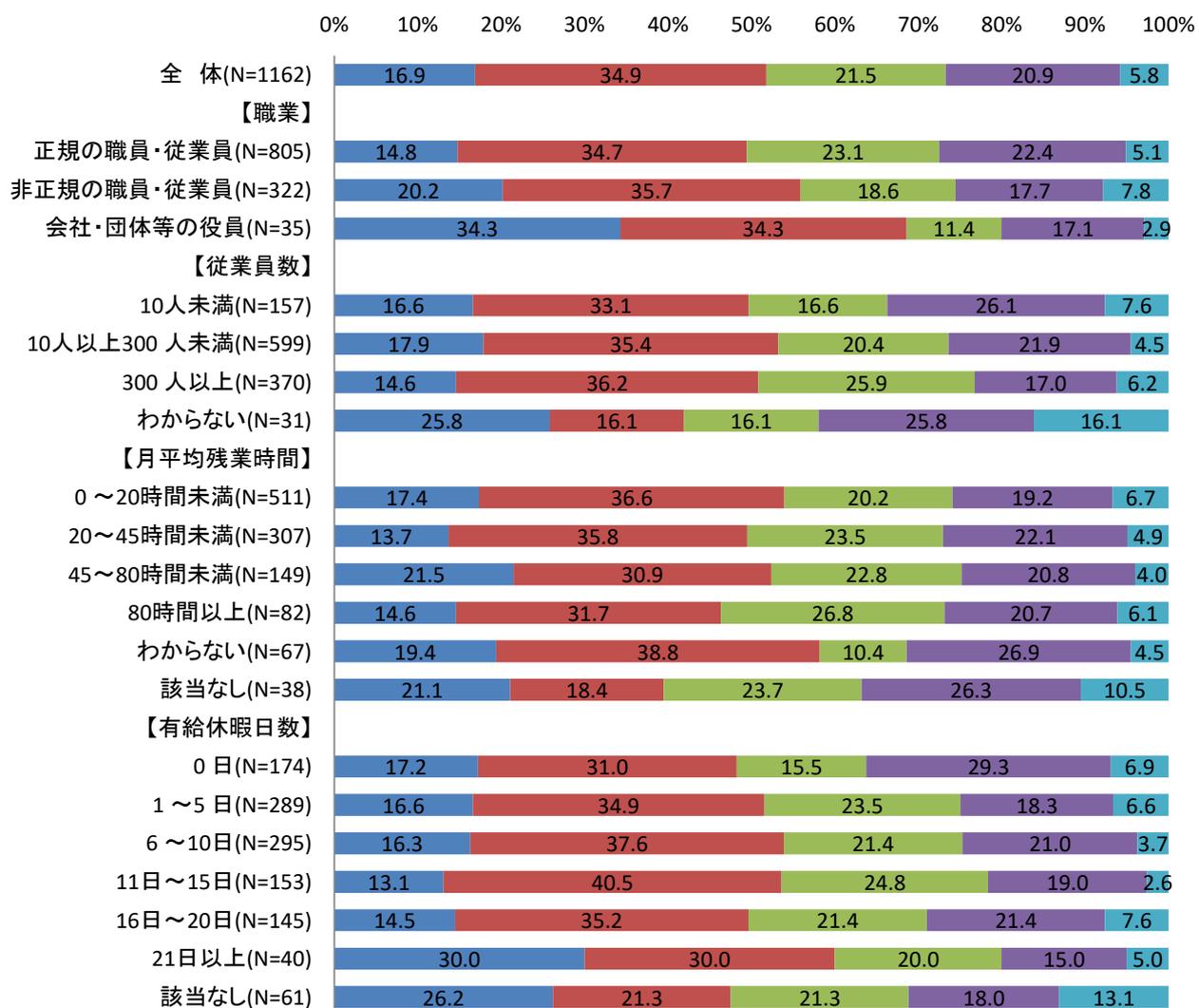
E 高齢者が活躍している

「あてはまる（計）」が51.8%で、「あてはまらない（計）」の42.4%を上回っている。

「どちらかと言えばあてはまる」が34.9%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が21.5%、「あてはまらない」が20.9%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高く、「どちらかと言えばあてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「21日以上」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

F 外国人が活躍している

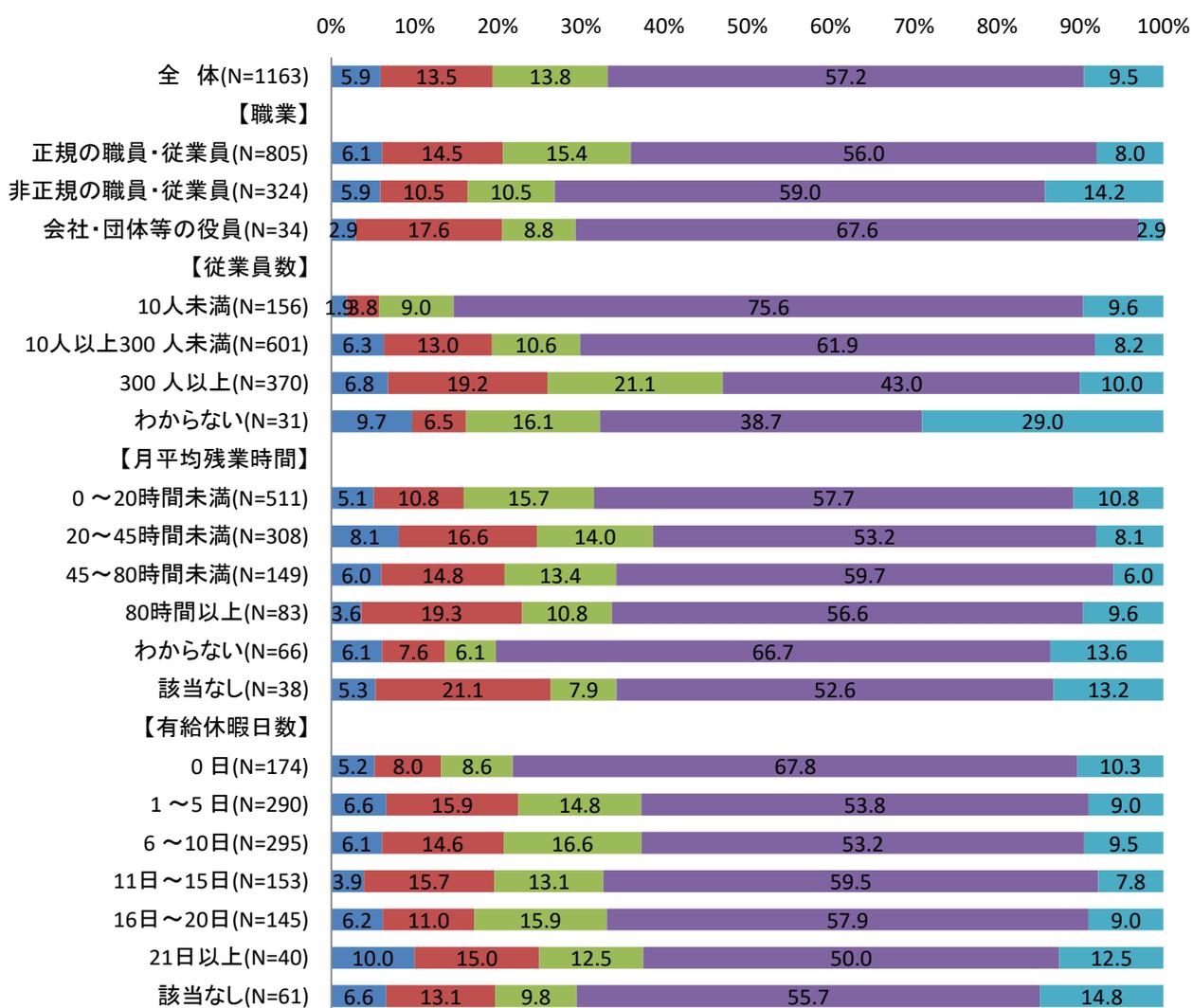
「あてはまらない（計）」が71.0%で、「あてはまる（計）」の19.4%を上回っている。

「あてはまらない」が57.2%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が13.8%、「どちらかと言えばあてはまる」が13.5%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

従業員数別でみると、「10人未満」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高く、「300人以上」では全体よりも10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

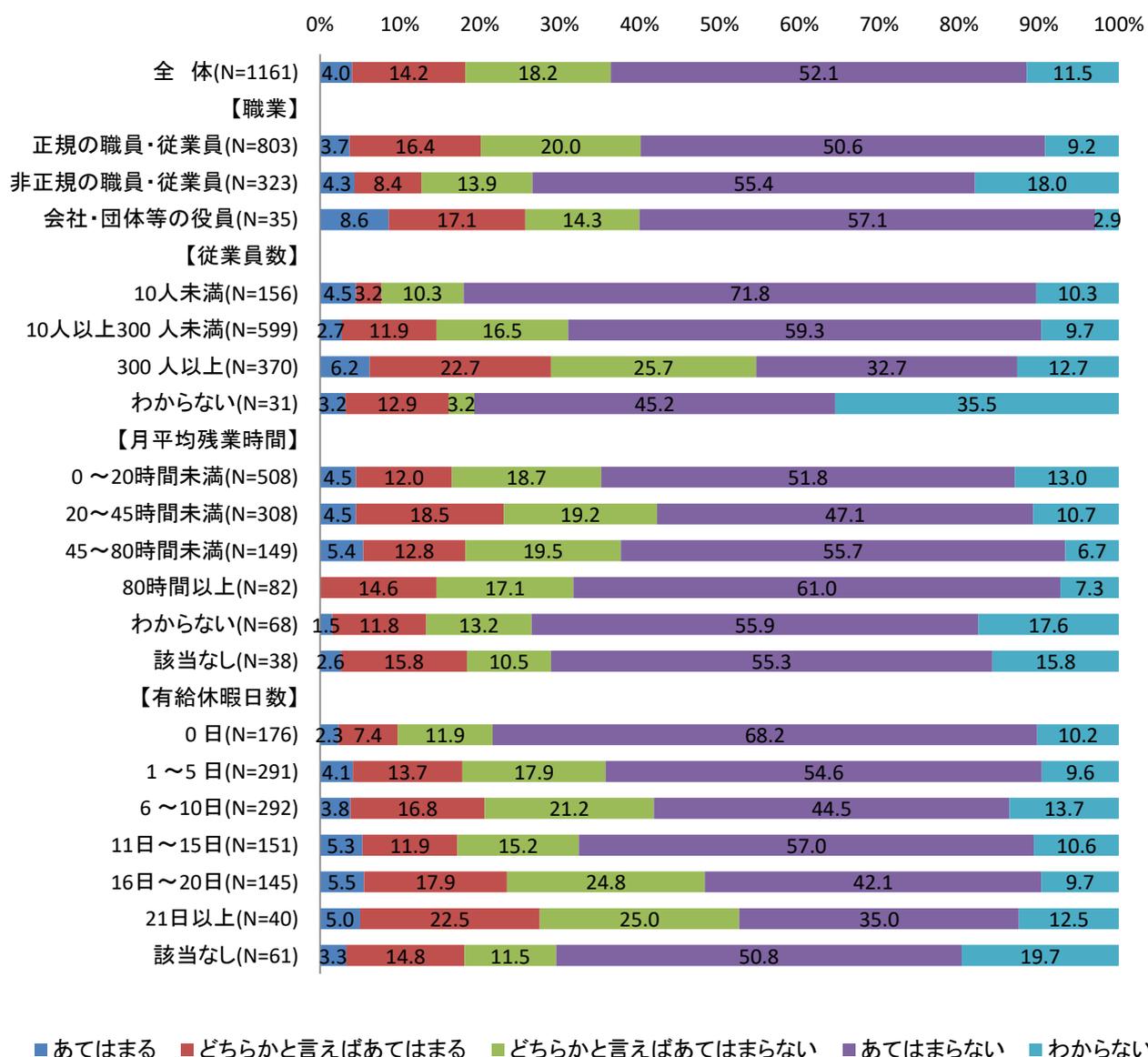
G 障がい者が活躍している

「あてはまらない（計）」が70.3%で、「あてはまる（計）」の18.2%を上回っている。

「あてはまらない」が52.1%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が18.2%、「どちらかと言えばあてはまる」が14.2%となっている。

従業員数別でみると、「10人未満」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体より10ポイント低く、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高い。「300人以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高く、「16日～20日」及び「21日以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低くなっている。



H 多様な働き方(フレックスタイムや在宅勤務、テレワー等)ができる

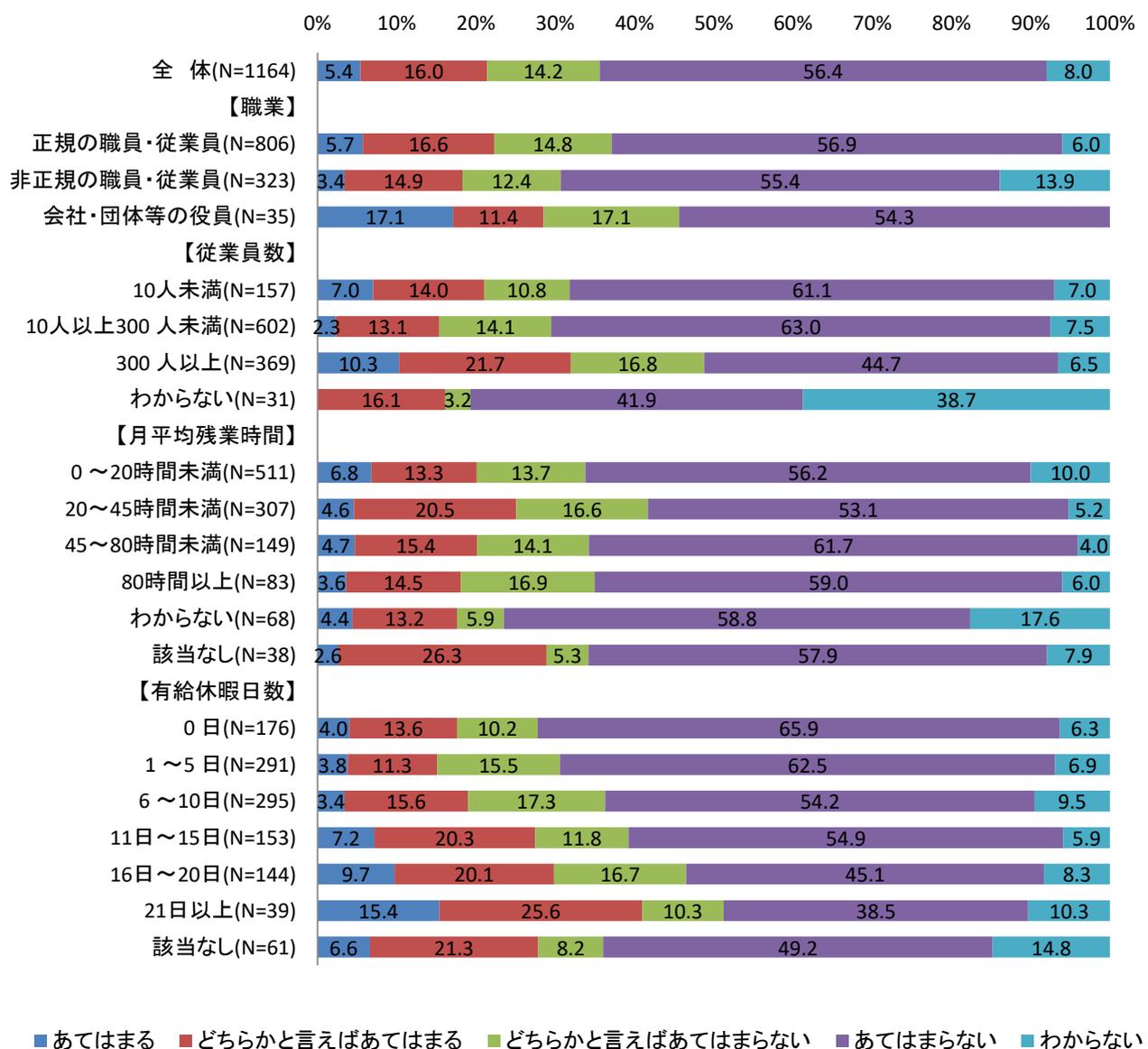
「あてはまらない (計)」が 70.6%で、「あてはまる (計)」の 21.4%を上回っている。

「あてはまらない」が 56.4%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまる」が 16.0%、「どちらかと言えばあてはまらない」が 14.2%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

従業員数でみると、「300 人以上」では「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。

有給休暇日数でみると、「16 日～20 日」及び「21 日以上」では「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。



1 従業員の心身の健康づくりに取り組んでいる

「あてはまらない（計）」が 50.6%で、「あてはまる（計）」の 40.2%を上回っている。

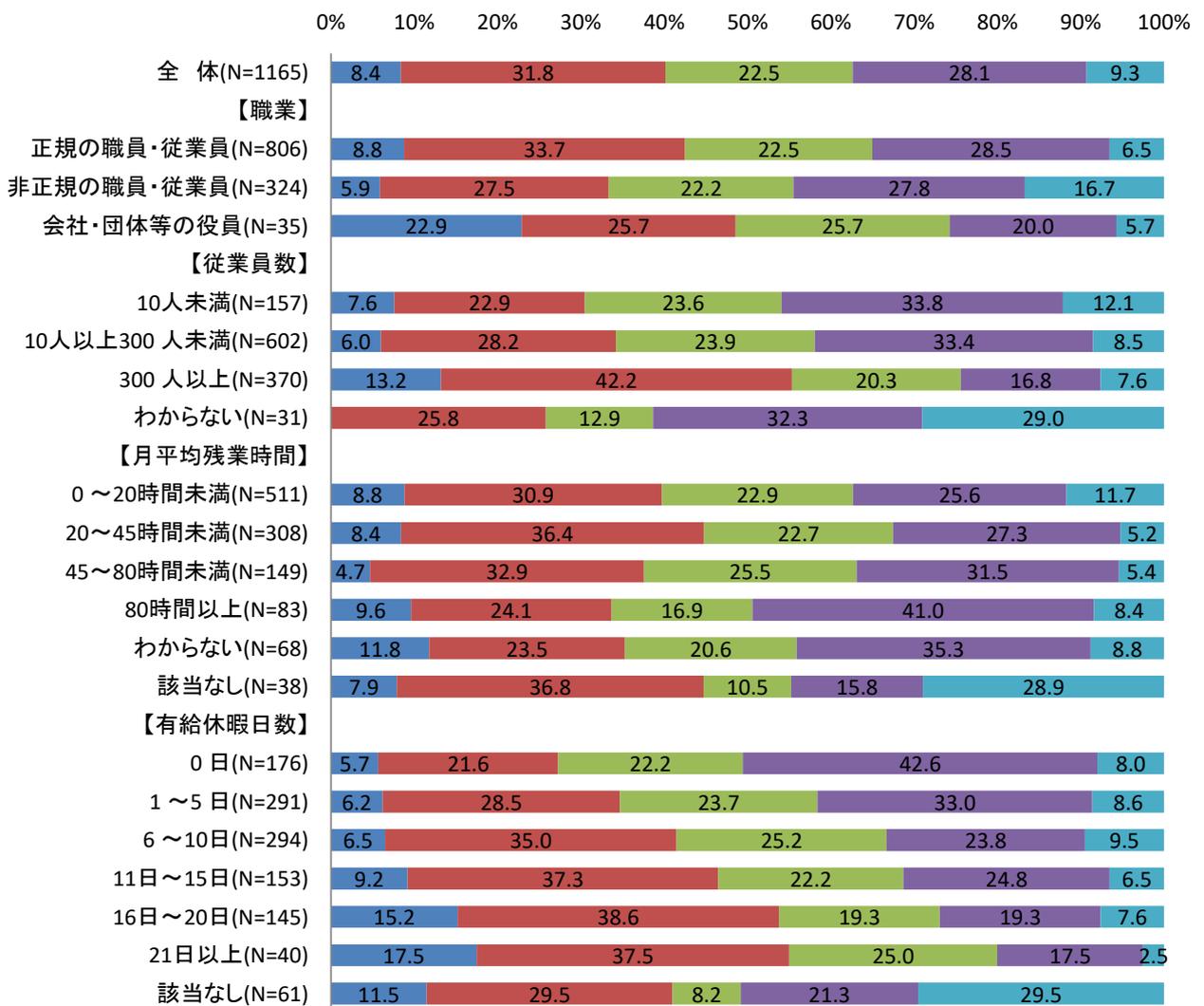
「どちらかと言えばあてはまる」が 31.8%と最も高く、次いで「あてはまらない」が 28.1%、「どちらかと言えばあてはまらない」が 22.5%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

従業員数でみると、「300 人以上」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

月平均の残業時間でみると、「80 時間以上」では「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0 日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上低く、「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。「21 日以上」では「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。



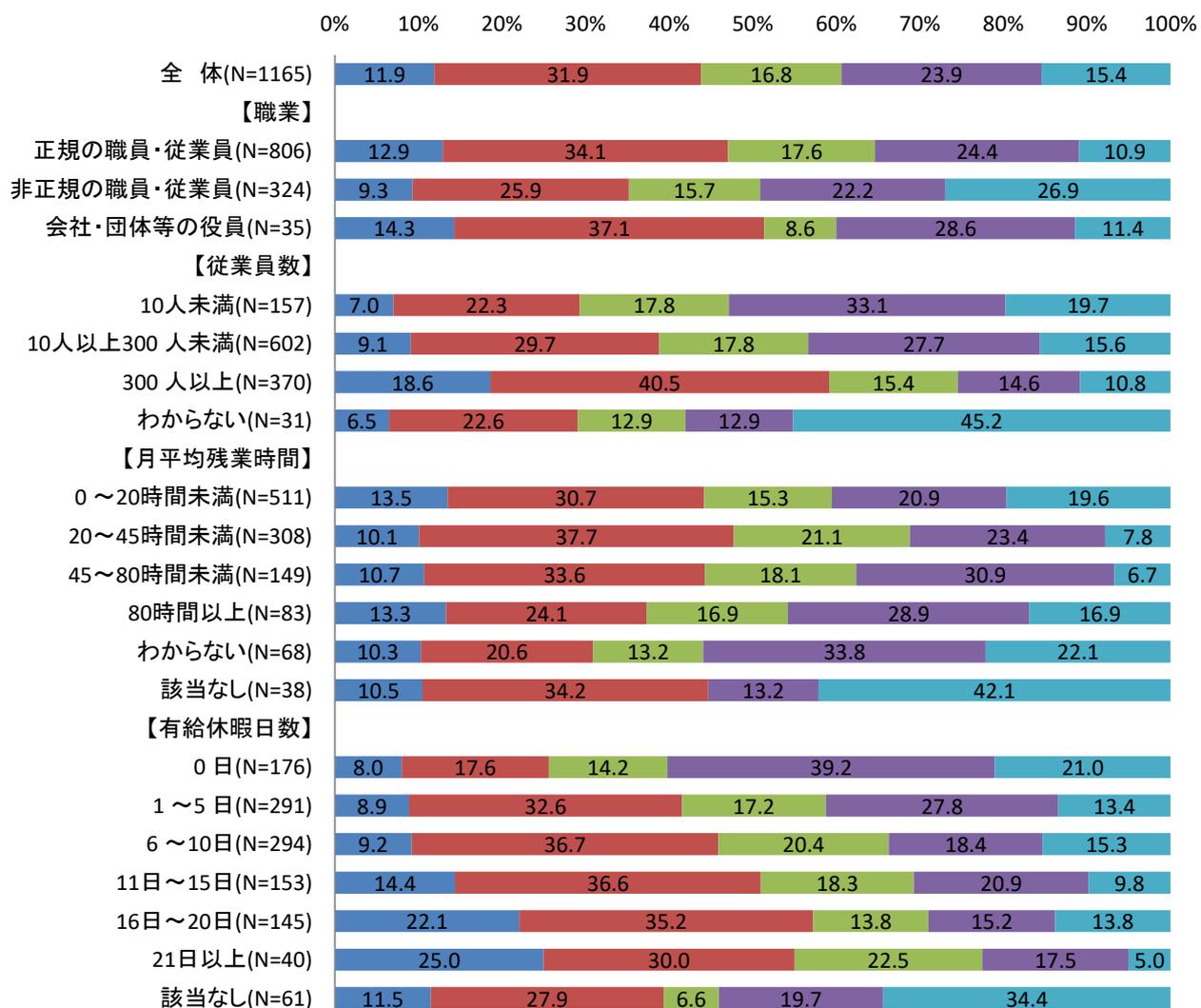
■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

J ハラスメントの対策がされている

「あてはまる（計）」が43.8%、「あてはまらない（計）」が40.7%で同程度である。

「どちらかと言えばあてはまる」が31.9%と最も高く、次いで「あてはまらない」が23.9%、「どちらかと言えばあてはまらない」が16.8%となっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低く、「あてはまらない」が10ポイント以上高くなっている。「16日～20日」及び「21日以上」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

問 12 働き方改革関連法の施行等、働き方改革の実現に向けた動きがある中で、次のA～Dまでの項目それぞれについて、あなたの働き方への影響について、どのように感じていますか。あてはまる数字に○を付けてください。(○は各項目について1つ)

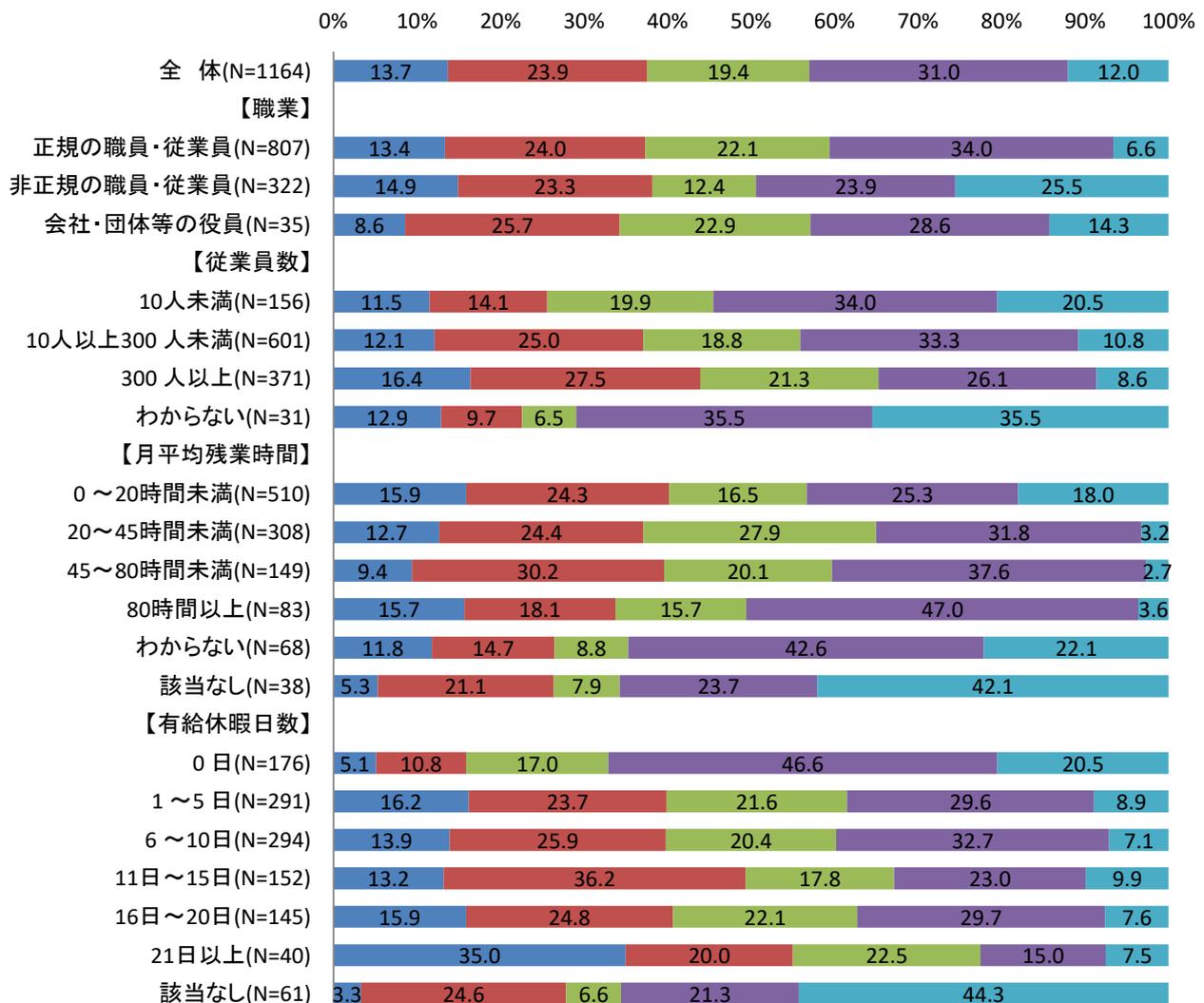
A 所定外労働時間(残業時間)が減少した

「あてはまらない(計)」が50.4%で「あてはまる(計)」の37.6%を上回っている。

「あてはまらない」が31.0%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまる」が23.9%、「どちらかと言えばあてはまらない」が19.4%となっている。

月平均の残業時間でみると、「80時間以上」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低く、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高い。「11日～15日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。「21日以上」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高く、「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上低い。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

B 年次有給休暇等の休暇が取りやすくなった

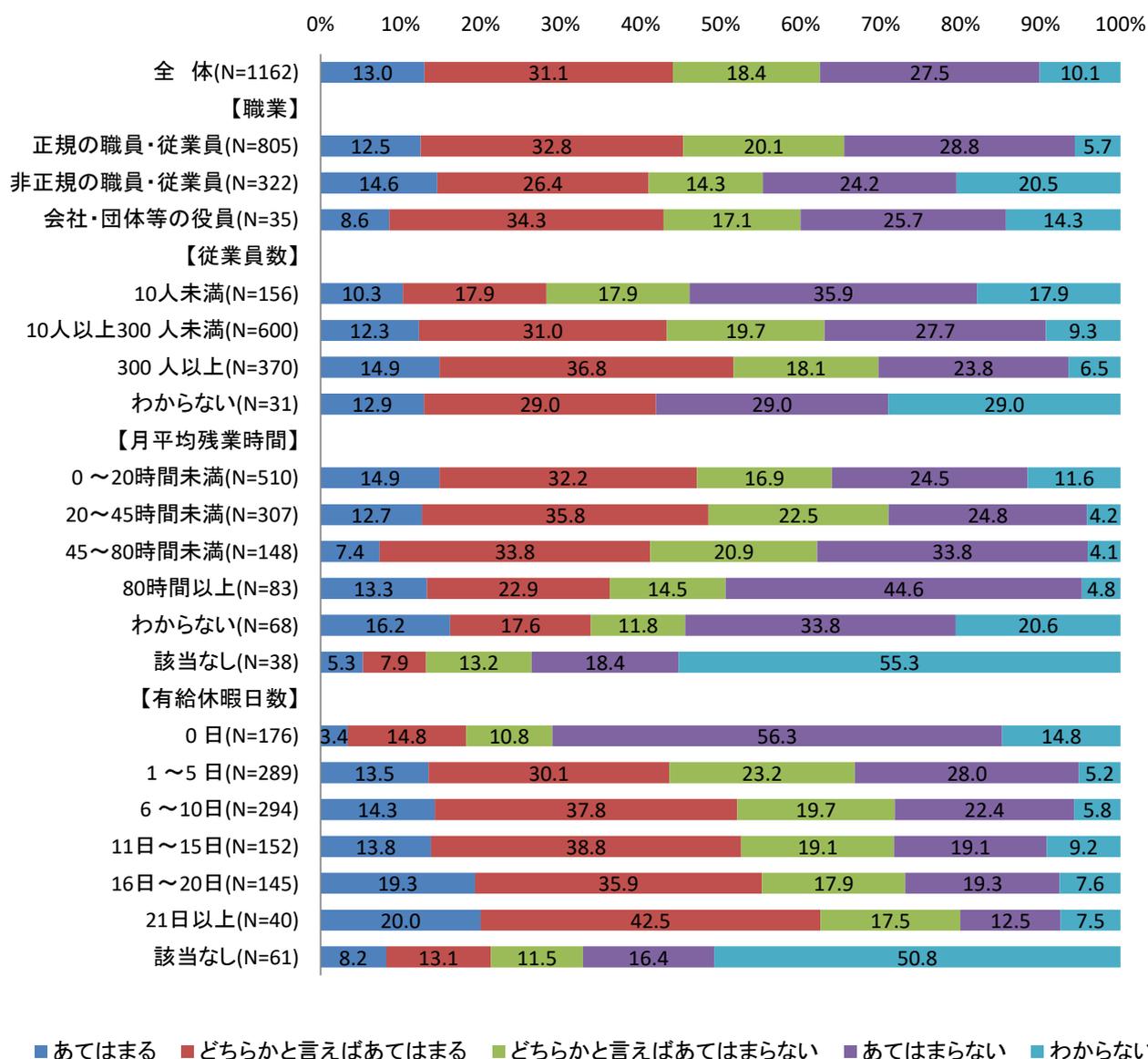
「あてはまる（計）」が44.1%、「あてはまらない（計）」が45.9%で同程度である。

「どちらかと言えばあてはまる」が31.1%と最も高く、次いで「あてはまらない」が27.5%、「どちらかと言えばあてはまらない」が18.4%となっている。

従業員数でみると、「10人未満」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上低い。

月平均の残業時間でみると、「80時間以上」では「あてはまらない」が全体よりも20ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体より10ポイント以上低く、「あてはまらない」が全体よりも20ポイント以上高い。「21日以上」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも10ポイント以上高く、「あてはまらない」が10ポイント以上低くなっている。



C 業務の積み残しが増えるなど、業務水準が下がった

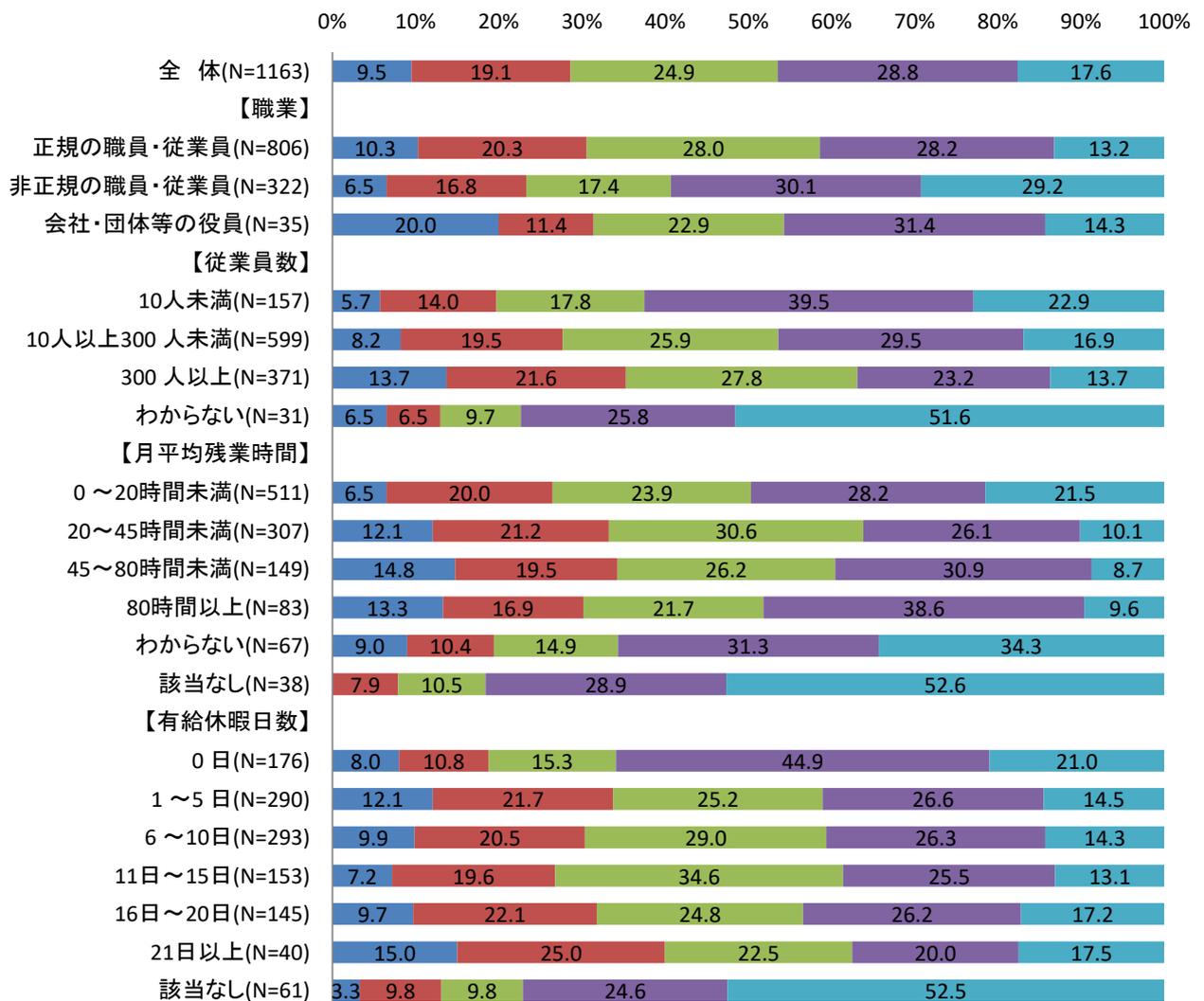
「あてはまらない（計）」が53.7%で「あてはまる（計）」の28.6%を上回っている。

「あてはまらない」が28.8%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が24.9%、「どちらかと言えばあてはまる」が19.1%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまる」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

従業者数でみると、「10人未満」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「あてはまらない」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

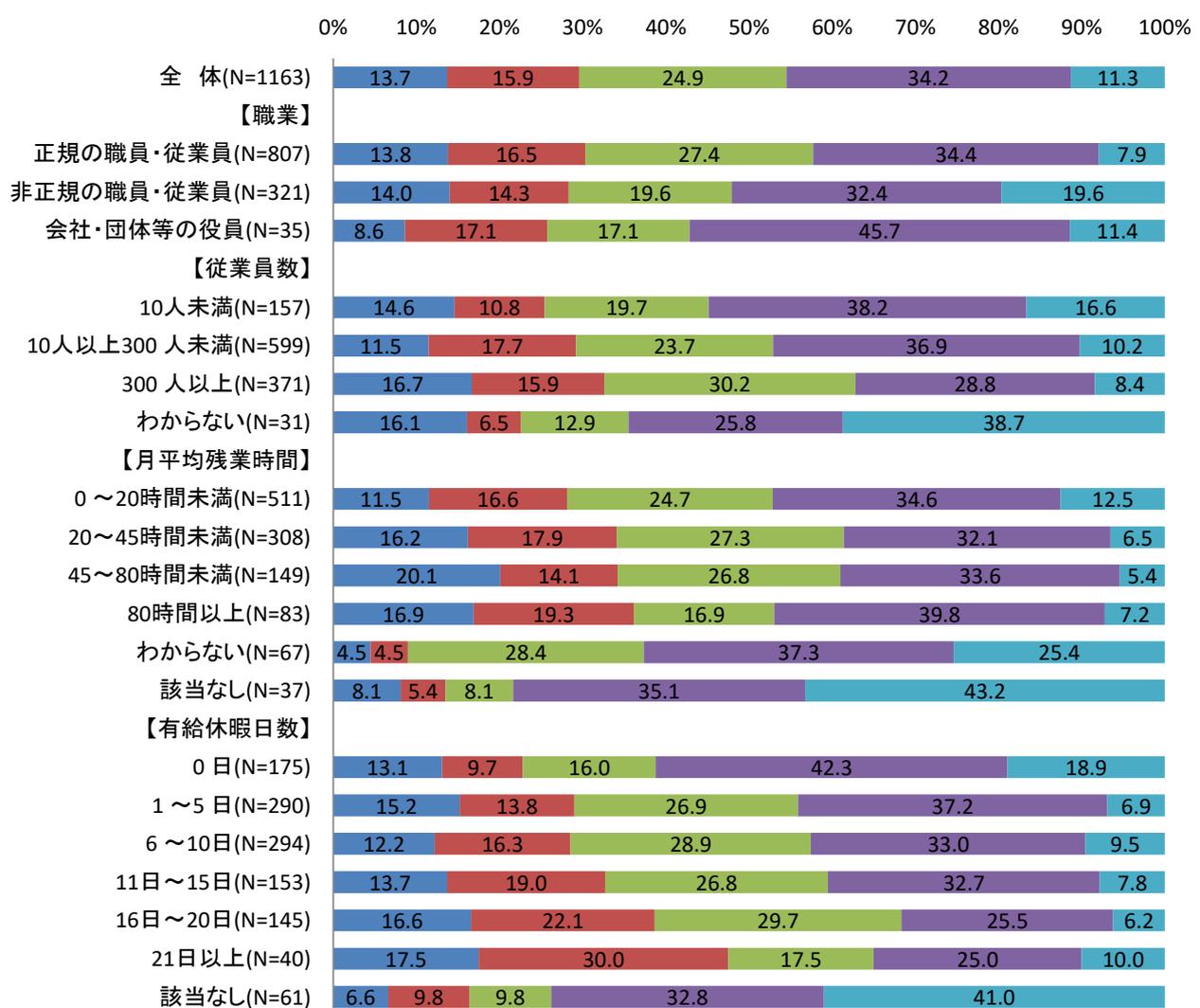
D 手取り給与が減るなど、収入に影響があった

「あてはまらない（計）」が 59.1%で「あてはまる（計）」の 29.6%を上回っている。

「あてはまらない」が 34.2%と最も高く、次いで「どちらかと言えばあてはまらない」が 24.9%、「どちらかと言えばあてはまる」が 15.9%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「あてはまらない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「21 日以上」では「どちらかと言えばあてはまる」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。



■ あてはまる ■ どちらかと言えばあてはまる ■ どちらかと言えばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない

問 13 働き方改革の実現に向けた取組に関して、あなたの勤務先の課題は何だと思いますか。
該当するものを全て選んでください。(〇はいくつでも)

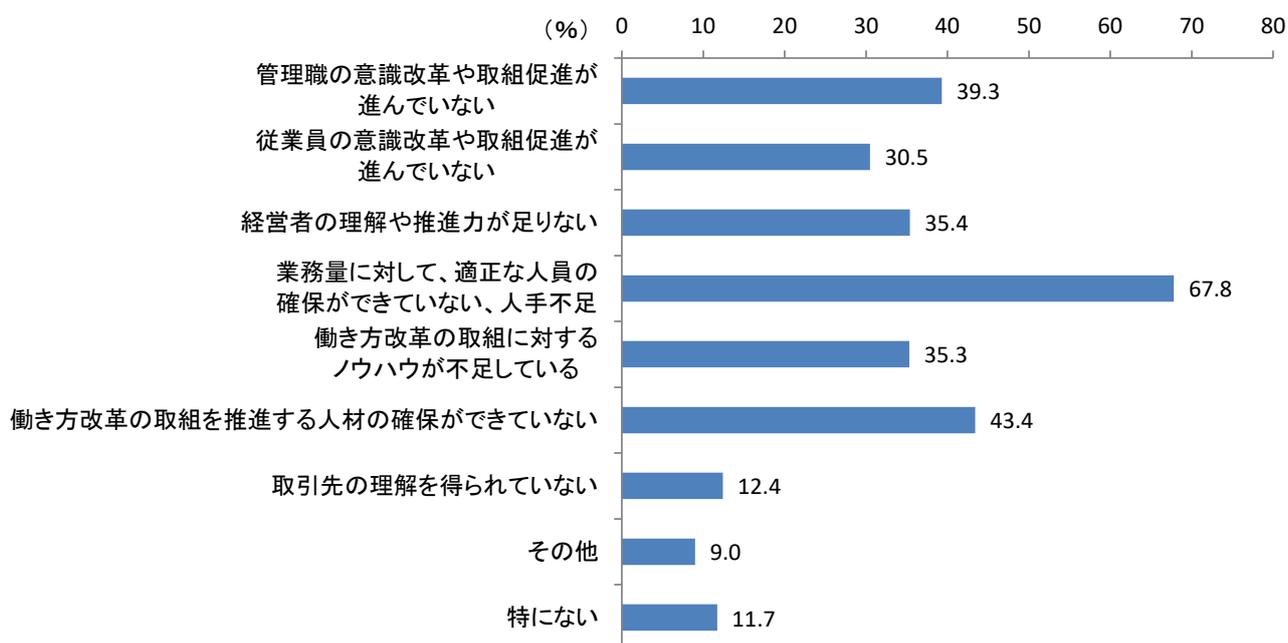
「業務量に対して、適正な人員の確保ができていない、人手不足」が 67.8%と最も高く、次いで「働き方改革の取組を推進する人材の確保ができていない」が 43.4%、「管理職の意識改革や取組促進が進んでいない」が 39.3%となっている。

職業別でみると、「会社・団体等の役員」では「取引先の理解を得られていない」が全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

従業員数別でみると、「10 人未満」では「業務量に対して、適正な人員の確保ができていない、人手不足」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。

月平均の残業時間でみると、「45～80 時間未満」では、「働き方改革の取組を推進する人材の確保ができていない」が、全体よりも 10 ポイント以上高く、また「80 時間以上」では多くの項目において全体よりも 10 ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0 日以上」では「経営者の理解や推進力が足りない」、「働き方改革の取組に対するノウハウが不足している」及び「取引先の理解を得られていない」が 10 ポイント以上高くなっている。「16 日～20 日」では「経営者の理解や推進力が足りない」及び「働き方改革の取組を推進する人材の確保ができていない」が全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。



| | 管理職の意識改革や取組促進が進んでいない | 従業員の意識改革や取組促進が進んでいない | 経営者の理解や推進力が足りない | 業務量に対して、適正な人員の確保ができていない、人手不足 | 働き方改革の取組に対するノウハウが不足している | 働き方改革の取組を推進する人材の確保ができていない | 取引先の理解を得られていない | その他 | 特になし |
|--------------------|----------------------|----------------------|-----------------|------------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------|------|------|
| 全体(N=1155) | 39.3 | 30.5 | 35.4 | 67.8 | 35.3 | 43.4 | 12.4 | 9.0 | 11.7 |
| 【職業】 | | | | | | | | | |
| 正規の職員・従業員(N=805) | 40.7 | 33.0 | 36.4 | 71.8 | 37.9 | 46.1 | 14.0 | 9.8 | 8.8 |
| 非正規の職員・従業員(N=316) | 36.4 | 24.1 | 33.9 | 57.3 | 28.5 | 36.4 | 6.6 | 6.6 | 19.0 |
| 会社・団体等の役員(N=34) | 32.4 | 29.4 | 26.5 | 70.6 | 38.2 | 44.1 | 26.5 | 11.8 | 11.8 |
| 【従業員数】 | | | | | | | | | |
| 10人未満(N=153) | 32.7 | 24.8 | 41.8 | 56.9 | 32.0 | 45.1 | 11.8 | 9.2 | 17.6 |
| 10人以上300人未満(N=600) | 40.8 | 32.0 | 39.0 | 70.3 | 38.7 | 47.5 | 14.7 | 8.5 | 9.3 |
| 300人以上(N=369) | 41.2 | 31.4 | 27.4 | 69.1 | 32.8 | 36.6 | 9.5 | 9.5 | 11.7 |
| わからない(N=28) | 21.4 | 14.3 | 28.6 | 57.1 | 17.9 | 35.7 | 7.1 | 14.3 | 28.6 |
| 【月平均残業時間】 | | | | | | | | | |
| 0～20時間未満(N=505) | 39.0 | 26.1 | 32.7 | 62.6 | 32.1 | 39.6 | 9.3 | 9.1 | 15.6 |
| 20～45時間未満(N=308) | 41.9 | 31.5 | 35.4 | 70.5 | 37.0 | 44.5 | 13.3 | 8.1 | 7.8 |
| 45～80時間未満(N=149) | 40.9 | 37.6 | 35.6 | 73.8 | 40.9 | 56.4 | 18.8 | 12.8 | 7.4 |
| 80時間以上(N=80) | 43.8 | 51.3 | 48.8 | 83.8 | 47.5 | 48.8 | 23.8 | 5.0 | 2.5 |
| わからない(N=67) | 37.3 | 23.9 | 46.3 | 70.1 | 34.3 | 40.3 | 9.0 | 9.0 | 14.9 |
| 該当なし(N=37) | 13.2 | 21.1 | 18.4 | 52.6 | 23.7 | 28.9 | 2.6 | 10.5 | 23.7 |
| 【有給休暇日数】 | | | | | | | | | |
| 0日(N=175) | 42.3 | 33.7 | 49.7 | 68.0 | 47.4 | 53.1 | 22.9 | 10.3 | 6.9 |
| 1～5日(N=288) | 44.8 | 35.1 | 41.0 | 72.9 | 37.2 | 47.2 | 14.9 | 6.6 | 8.7 |
| 6～10日(N=291) | 36.8 | 26.5 | 32.0 | 69.1 | 32.3 | 43.0 | 10.3 | 11.0 | 10.3 |
| 11日～15日(N=152) | 37.5 | 30.9 | 32.2 | 65.8 | 32.9 | 42.8 | 8.6 | 7.9 | 12.5 |
| 16日～20日(N=144) | 40.3 | 29.2 | 23.6 | 63.2 | 30.6 | 32.6 | 7.6 | 8.3 | 16.7 |
| 21日以上(N=40) | 40.0 | 27.5 | 30.0 | 60.0 | 37.5 | 47.5 | 10.0 | 15.0 | 17.5 |
| 該当なし(N=60) | 20.0 | 21.7 | 23.3 | 55.0 | 23.3 | 23.3 | 3.3 | 8.3 | 30.0 |

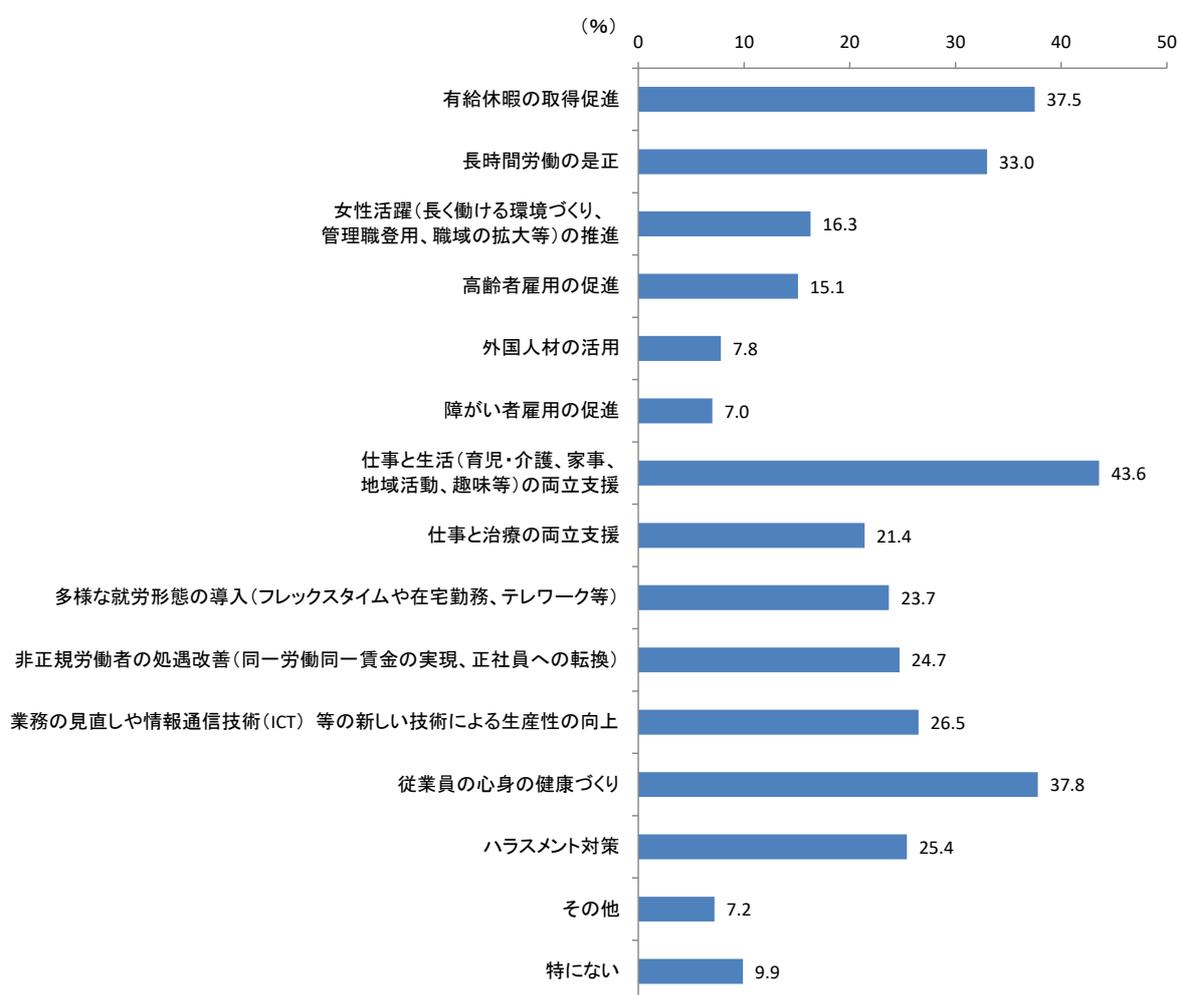
問 14 今後、あなたの勤務先において、働き方改革の実現に向けて、力を入れてほしいと感じることは何ですか。該当するものを全て選んでください。(〇はいくつでも)

「仕事と生活（育児・介護、家事、地域活動、趣味等）の両立支援」が43.6%と最も高く、次いで「従業員の心身の健康づくり」が37.8%、「有給休暇の取得促進」が37.5%となっている。

職業別でみると、「非正規の職員・従業員」では、「非正規労働者の処遇改善」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

月平均の残業時間でみると、「45～80時間未満」及び「80時間以上」では「長時間労働の是正」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

有給休暇日数でみると、「0日」では「有給休暇の取得促進」が全体よりも10ポイント以上高くなっているほか、「21日以上」では「高齢者雇用の促進」が全体よりも10ポイント以上高くなっている。



| | 有給休暇の取得促進 | 長時間労働の是正 | 女性活躍（長く働ける環境づくり、管理職登用、職域の拡大等）の推進 | 高齢者雇用の促進 | 外国人材の活用 | 障がい者雇用の促進 | 地域活動、趣味等）の両立支援 | 仕事と生活（育児・介護、家事、 | 仕事と治療の両立支援 | 多様な就労形態の導入（フレックスタイムや在宅勤務、テレワーク等） | 金の実現、正社員への転換（同一労働同一賃 | 非正規労働者の処遇改善（同一労働同一賃 | 業務の見直しや情報通信技術（ICT）等の新しい技術による生産性の向上 | 従業員の心身の健康づくり | ハラスメント対策 | その他 | 特になし |
|--------------------|-----------|----------|----------------------------------|----------|---------|-----------|----------------|-----------------|------------|----------------------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|--------------|----------|------|------|
| 全体(N=1156) | 37.5 | 33.0 | 16.3 | 15.1 | 7.8 | 7.0 | 43.6 | 21.4 | 23.7 | 24.7 | 26.5 | 26.5 | 37.8 | 25.4 | 7.2 | 9.9 | |
| 【職業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 正規の職員・従業員(N=802) | 37.4 | 38.5 | 14.5 | 14.5 | 8.5 | 7.1 | 47.1 | 22.4 | 26.9 | 17.0 | 32.3 | 32.3 | 40.8 | 26.2 | 8.5 | 8.5 | |
| 非正規の職員・従業員(N=319) | 36.7 | 18.5 | 21.0 | 16.6 | 5.0 | 6.3 | 35.1 | 18.5 | 16.3 | 46.1 | 11.3 | 11.3 | 29.8 | 24.1 | 4.4 | 14.1 | |
| 会社・団体等の役員(N=35) | 45.7 | 40.0 | 14.3 | 14.3 | 17.1 | 11.4 | 40.0 | 22.9 | 17.1 | 5.7 | 31.4 | 31.4 | 42.9 | 20.0 | 2.9 | 5.7 | |
| 【従業員数】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10人未満(N=155) | 39.4 | 27.1 | 13.5 | 5.8 | 5.8 | 2.6 | 33.5 | 18.1 | 13.5 | 15.5 | 12.3 | 12.3 | 31.6 | 20.6 | 8.4 | 14.8 | |
| 10人以上300人未満(N=600) | 42.7 | 35.2 | 17.8 | 15.5 | 6.8 | 6.7 | 44.3 | 21.7 | 23.3 | 28.2 | 28.3 | 28.3 | 42.2 | 26.2 | 6.7 | 9.0 | |
| 300人以上(N=367) | 28.9 | 33.5 | 14.2 | 17.7 | 9.8 | 9.0 | 46.9 | 21.8 | 30.0 | 21.8 | 30.0 | 30.0 | 34.9 | 26.2 | 8.2 | 9.0 | |
| わからない(N=30) | 30.0 | 16.7 | 20.0 | 23.3 | 13.3 | 13.3 | 43.3 | 26.7 | 10.0 | 36.7 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 30.0 | | 13.3 | |
| 【月平均残業時間】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0～20時間未満(N=508) | 35.8 | 22.2 | 18.3 | 16.1 | 6.5 | 6.9 | 41.3 | 20.5 | 22.4 | 28.3 | 22.4 | 22.4 | 34.8 | 24.6 | 5.3 | 13.4 | |
| 20～45時間未満(N=306) | 39.5 | 39.5 | 16.0 | 12.4 | 7.8 | 6.2 | 46.4 | 23.9 | 27.8 | 21.9 | 34.6 | 34.6 | 40.5 | 27.5 | 7.8 | 7.8 | |
| 45～80時間未満(N=148) | 35.8 | 46.6 | 12.2 | 14.2 | 11.5 | 4.7 | 43.9 | 17.6 | 26.4 | 22.3 | 27.0 | 27.0 | 40.5 | 27.0 | 14.9 | 4.1 | |
| 80時間以上(N=83) | 37.3 | 49.4 | 6.0 | 18.1 | 4.8 | 7.2 | 47.0 | 22.9 | 22.9 | 18.1 | 30.1 | 30.1 | 45.8 | 26.5 | 3.6 | 4.8 | |
| わからない(N=67) | 43.3 | 32.8 | 17.9 | 16.4 | 9.0 | 13.4 | 43.3 | 20.9 | 16.4 | 19.4 | 19.4 | 19.4 | 32.8 | 20.9 | 4.5 | 10.4 | |
| 該当なし(N=37) | 35.1 | 32.4 | 27.0 | 16.2 | 13.5 | 10.8 | 43.2 | 24.3 | 16.2 | 29.7 | 16.2 | 16.2 | 37.8 | 18.9 | 10.8 | 10.8 | |
| 【有給休暇日数】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0日(N=173) | 59.0 | 37.6 | 12.7 | 12.7 | 8.1 | 5.2 | 40.5 | 22.5 | 18.5 | 22.5 | 23.1 | 23.1 | 40.5 | 27.2 | 6.9 | 8.1 | |
| 1～5日(N=289) | 45.0 | 36.7 | 14.5 | 13.1 | 10.7 | 8.7 | 43.6 | 20.1 | 23.5 | 19.7 | 27.0 | 27.0 | 39.1 | 24.6 | 6.9 | 10.0 | |
| 6～10日(N=293) | 31.1 | 31.7 | 19.5 | 16.7 | 8.5 | 8.2 | 43.0 | 21.5 | 25.9 | 29.7 | 27.3 | 27.3 | 37.2 | 27.6 | 8.5 | 6.8 | |
| 11日～15日(N=152) | 30.3 | 32.2 | 15.8 | 13.2 | 4.6 | 4.6 | 42.1 | 19.7 | 28.3 | 25.7 | 32.9 | 32.9 | 40.1 | 27.0 | 3.9 | 11.8 | |
| 16日～20日(N=144) | 20.8 | 27.8 | 15.3 | 16.7 | 4.2 | 5.6 | 50.7 | 22.9 | 20.8 | 26.4 | 28.5 | 28.5 | 36.1 | 22.2 | 9.0 | 13.2 | |
| 21日以上(N=40) | 15.0 | 25.0 | 12.5 | 27.5 | 5.0 | 2.5 | 35.0 | 25.0 | 27.5 | 22.5 | 20.0 | 20.0 | 27.5 | 27.5 | 5.0 | 15.0 | |
| 該当なし(N=61) | 42.6 | 29.5 | 24.6 | 16.4 | 8.2 | 11.5 | 49.2 | 19.7 | 23.0 | 24.6 | 14.8 | 14.8 | 32.8 | 18.0 | 8.2 | 13.1 | |